

資料-2

熊野大花火大会交通円滑化協議会

～平成28年の交通状況分析と円滑化対策の評価～

平成28年12月27日（火）

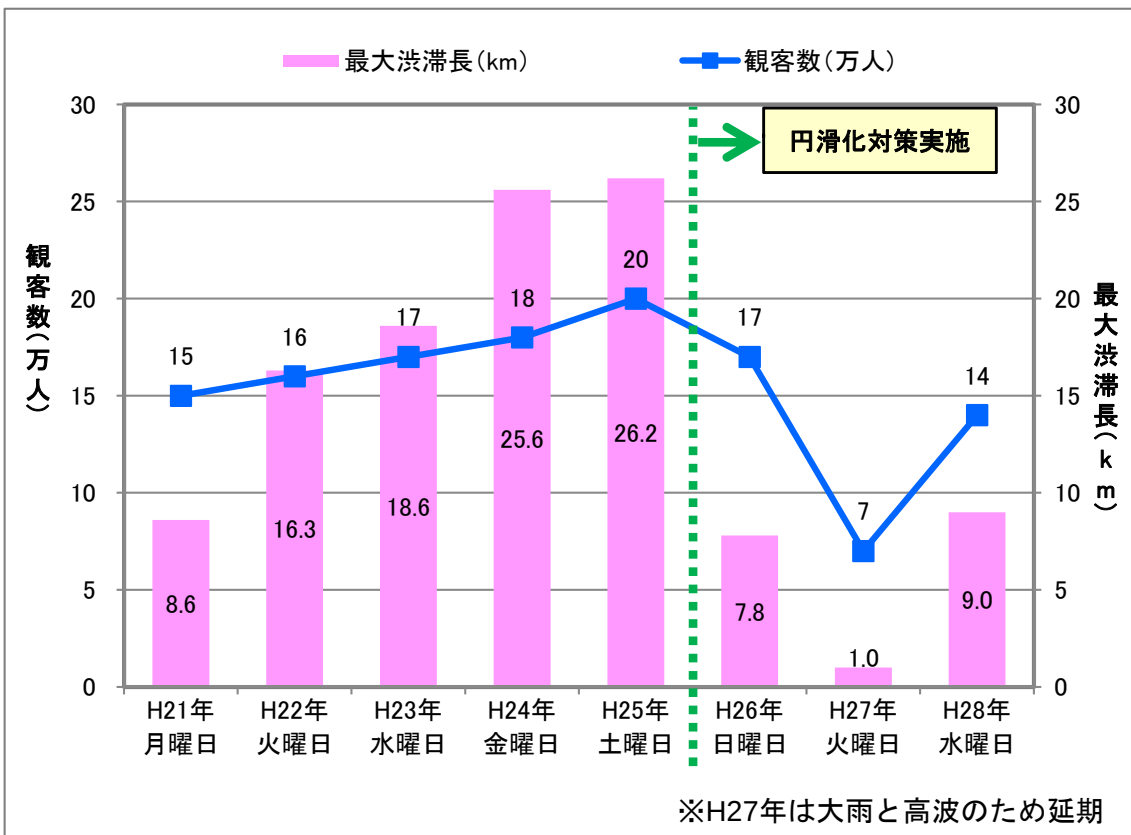
～ 目 次 ～

1. H28年の花火大会概要
2. H28年の交通状況
3. 熊野尾鷲道路の通行規制
4. 自家用車での来場者
5. ツアーバス来場者
6. 会場周辺の円滑化対策
7. 情報提供等
8. イベント・案内・休憩所の充実

1 H28年の花火大会概要

- H28年の熊野大花火大会の観客数は約14万人であり、国道42号下り（和歌山方面）の渋滞は最大約9km。
- 当日の午後には、三重県中南部・奈良県・和歌山県などで降雨が観測。

＜最大渋滞長・観客数の推移＞



出典：観客数 主催者発表
最大渋滞長 紀勢国道事務所調査結果

＜当日の天気＞



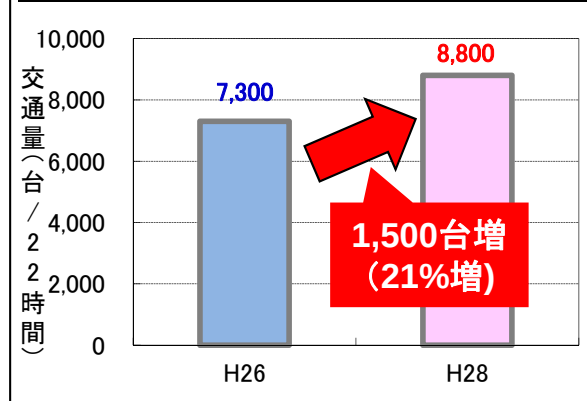
出典：日本気象協会

(1) H26年交通量との比較

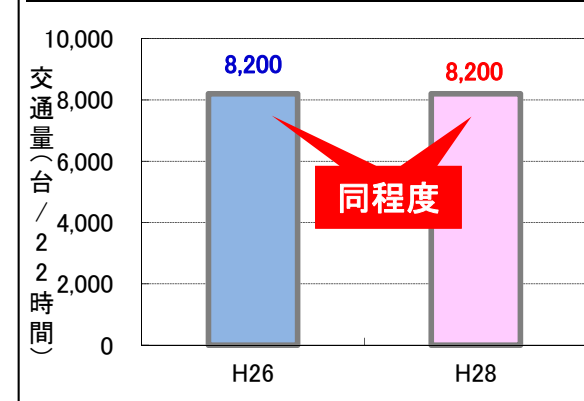
- 国道42号下り(和歌山方面)断面Aでは、通行車両は約8,800台であり、H26年より21%増加。
- 国道42号上り(名古屋方面)断面Bでは、通行車両は約8,200台であり、H26年と同程度。
- 熊野市内へ流入する交通量(2断面合計)は約17,000台となり、H26年より10%増加し、H25年の交通量調査開始以来、過去最大を記録。



調査断面A 国道42号 北側断面 下り(和歌山方面)



調査断面B 国道42号 南側断面 上り(名古屋方面)



※交通量は、いずれも花火大会会場に向かう交通量を示す。

※調査日

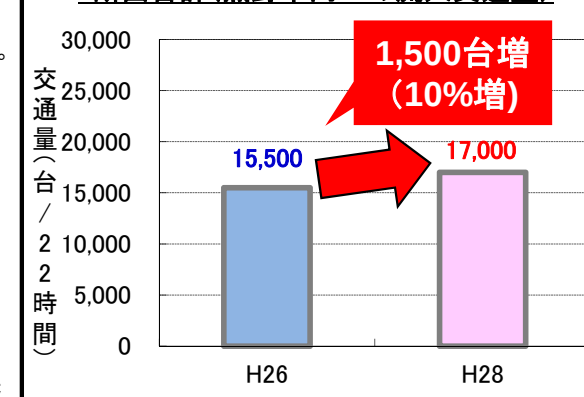
H26年花火大会開催時：H26年8月17日(日)

H28年花火大会開催時：H28年8月17日(水)

※調査時間

0時～22時(花火大会終了までを計測)

2断面合計(熊野市内への流入交通量)



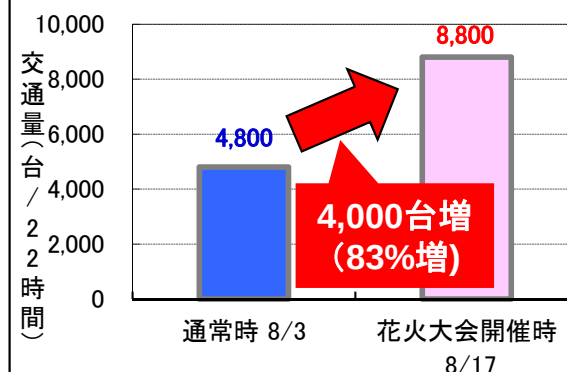
出典：紀勢国道事務所調査結果

(2) 通常時交通量との比較

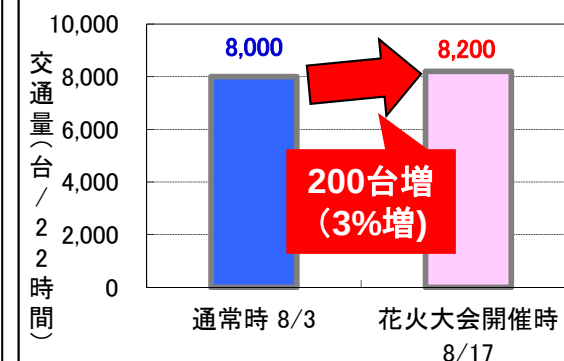
- 国道42号下り(和歌山方面)断面Aでは、通行車両は約8,800台であり、通常時より83%増加。
- 国道42号上り(名古屋方面)断面Bでは、通行車両は約8,200台であり、通常時より3%増加。
- 熊野市内へ流入する交通量(2断面合計)は約17,000台となり、通常時より33%増加し、特に名古屋方面からの増加が顕著。



調査断面A 国道42号 北側断面 下り(和歌山方面)

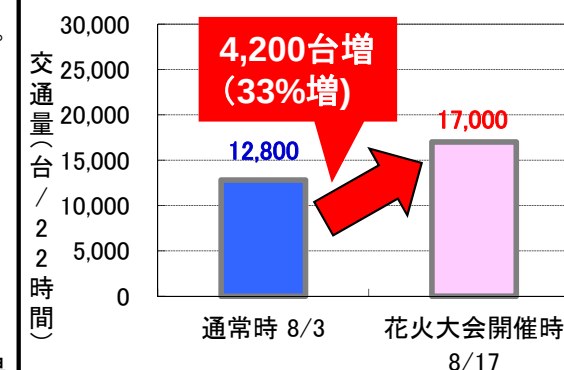


調査断面B 国道42号 南側断面 上り(名古屋方面)



※交通量は、いずれも花火大会会場に向かう交通量を示す。
 ※調査日
 通常時 : H28年8月3日(水)
 花火大会開催時 : H28年8月17日(水)
 ※調査時間
 0時~22時(花火大会終了までを計測)

2断面合計(熊野市内への流入交通量)



出典: 紀勢国道事務所調査結果

(3) 来場者の居住地

- ナンバープレート車籍地調査から、三重県以外に愛知県や関東方面からの車での来場が増加。
- 高速ネットワークの延長や交通円滑化対策による渋滞緩和も一因であると考えられる。

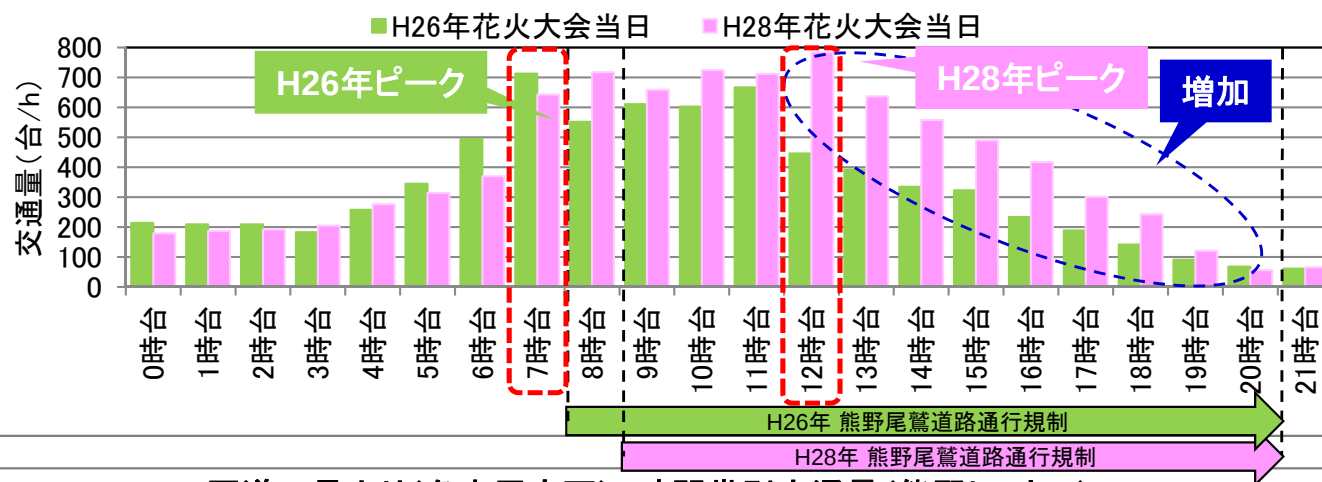
尾鷲南IC入口交差点での観測台数
(H28年台数)-(H26年台数)



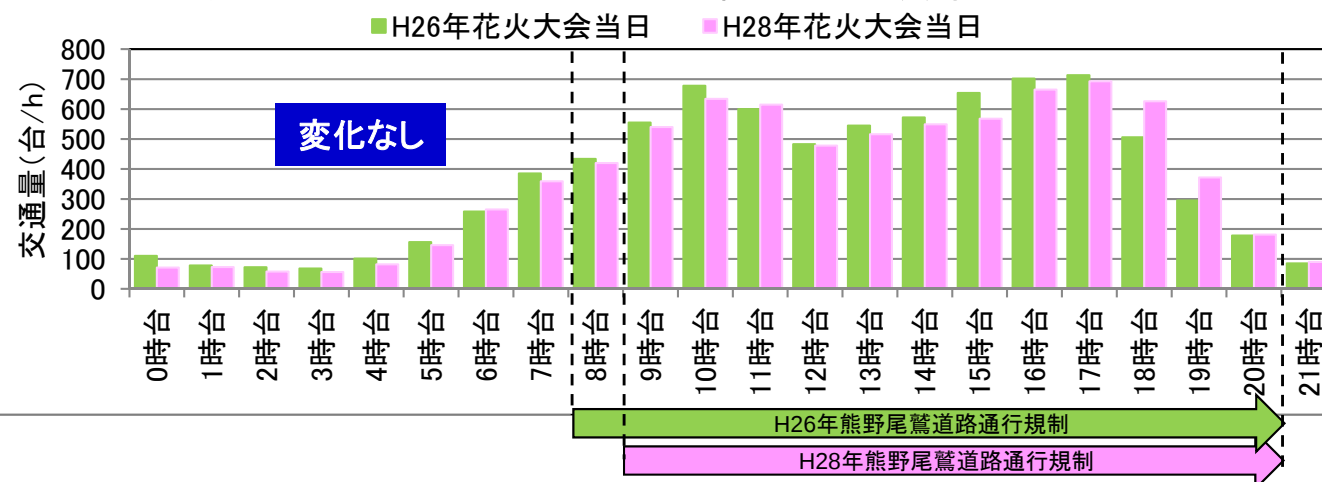
(4) 国道42号 時間帯別交通量

- H26年と比較すると、下り（和歌山方面）の交通量のピークは、熊野尾鷲道路通行規制開始前の7時台から12時台にずれるとともに、午後からも交通量が増加。
- 上り（名古屋方面）は、大きな変化は見られない。

国道42号下り(和歌山方面) 時間帯別交通量(尾鷲南IC入口 交差点)



国道42号上り(名古屋方面) 時間帯別交通量(熊野トラカン)



※交通量は、いずれも花火大会会場に向かう交通量を示す。

※調査日

H26年花火大会開催時：H26年8月17日(日)

H28年花火大会開催時：H28年8月17日(水)

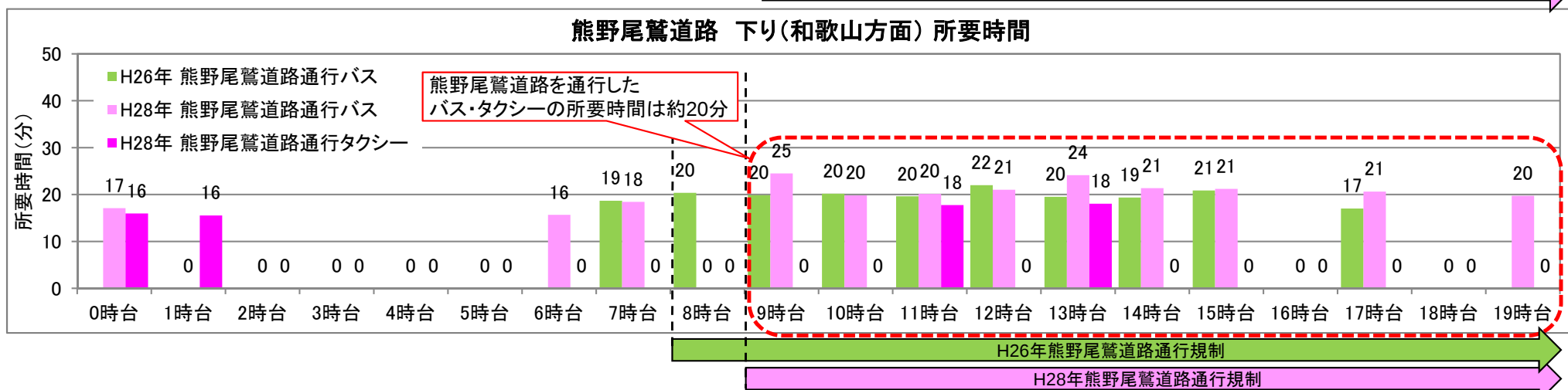
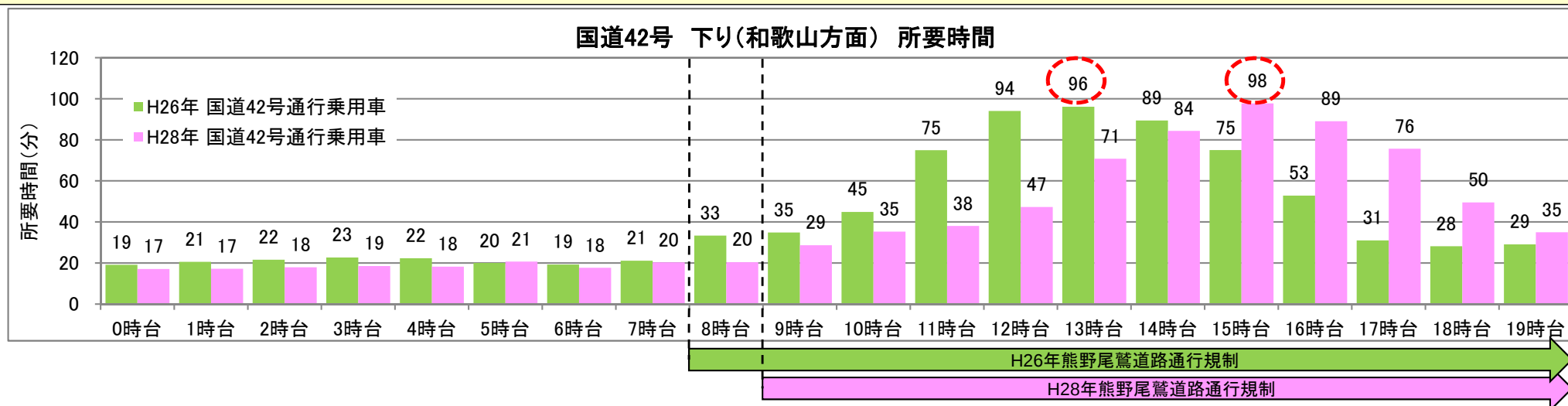
※調査時間

0時～22時（花火大会終了までを計測）

出典：紀勢国道事務所調査結果

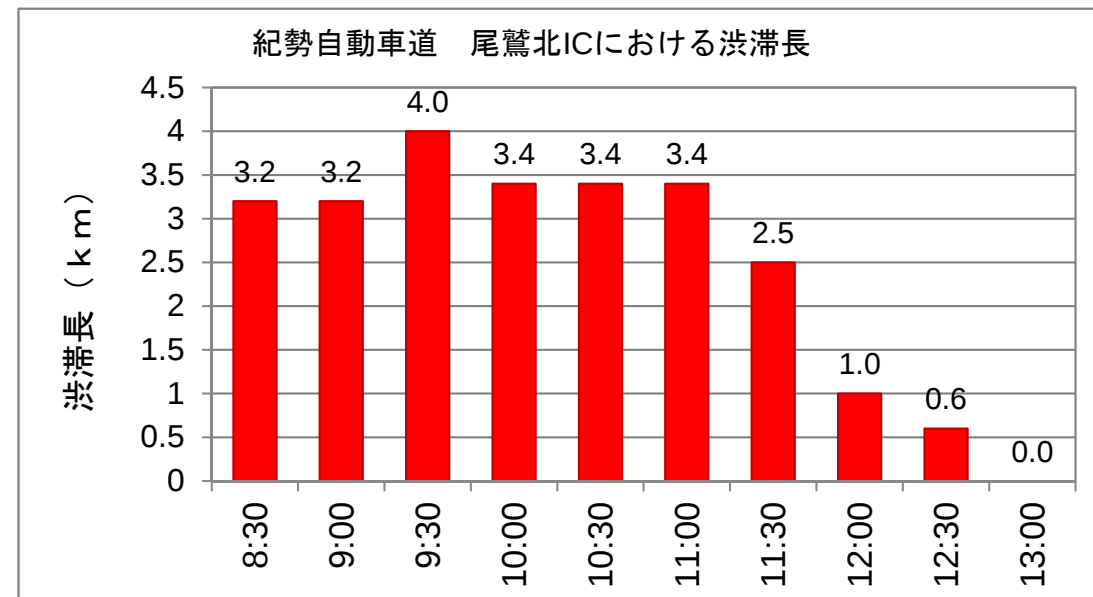
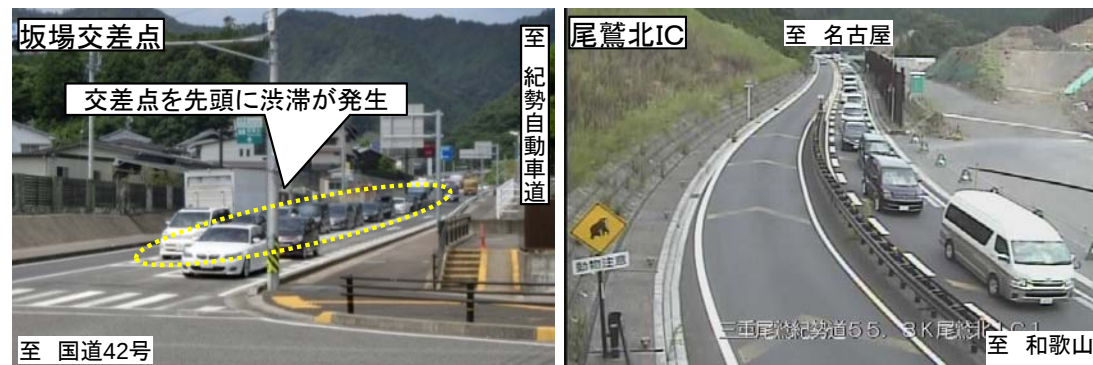
(5) 国道42号・熊野尾鷲道路 下り（和歌山方面）所要時間

- 国道42号（尾鷲南IC～熊野大泊IC間）を通行した乗用車の所要時間は最大約100分であり、H26年とほぼ同程度。
- 熊野尾鷲道路を通行したバス・タクシーの所要時間は約20分であり定時性が確保。



(6) 紀勢自動車道 尾鷲北IC下り（和歌山方面）の渋滞

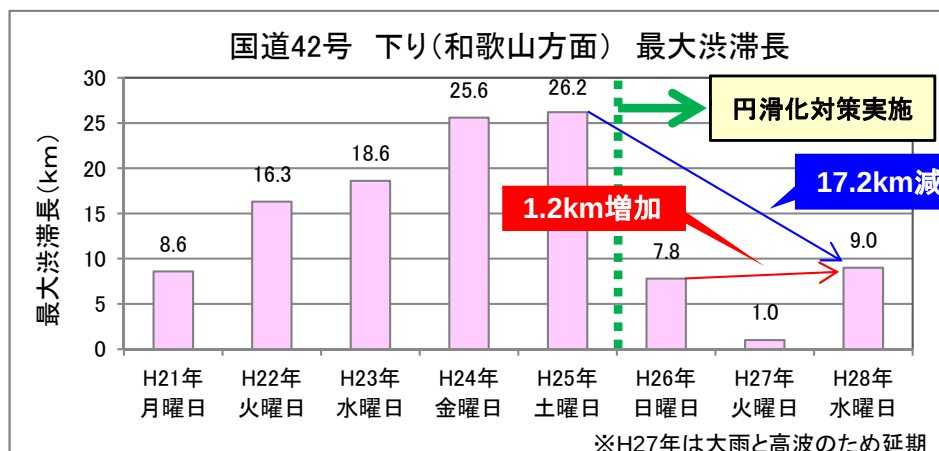
■ 花火大会会場に向かう車の集中により紀勢自動車道では、坂場西交差点を先頭に最大約4kmの渋滞が発生。※その後、警察による信号現示の調整により渋滞は解消。



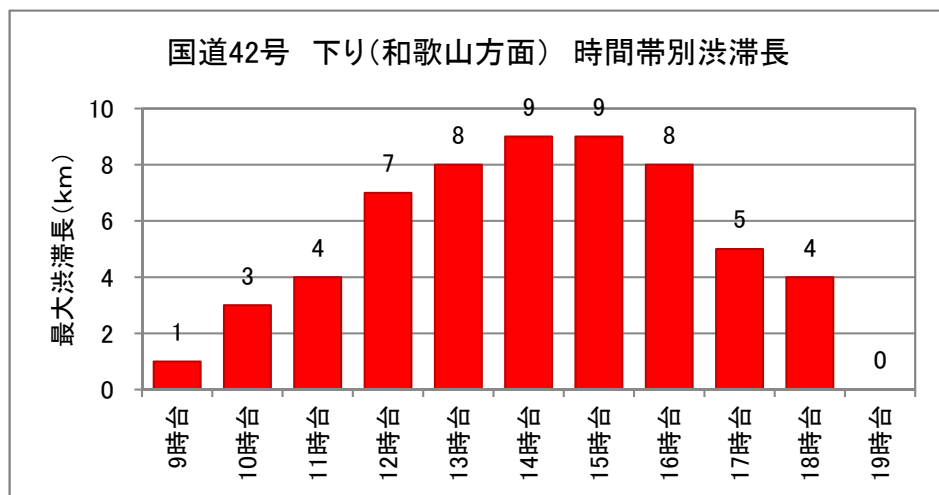
出典：紀勢国道事務所調査結果

(7) 国道42号 下り（和歌山方面）の渋滞

■ 最大渋滞長は14～15時台の約9kmであり、H26年と比較し、交通量が21%増加したにも関わらず、1.2kmの増加に留まった。



出典: 紀勢国道事務所調査結果



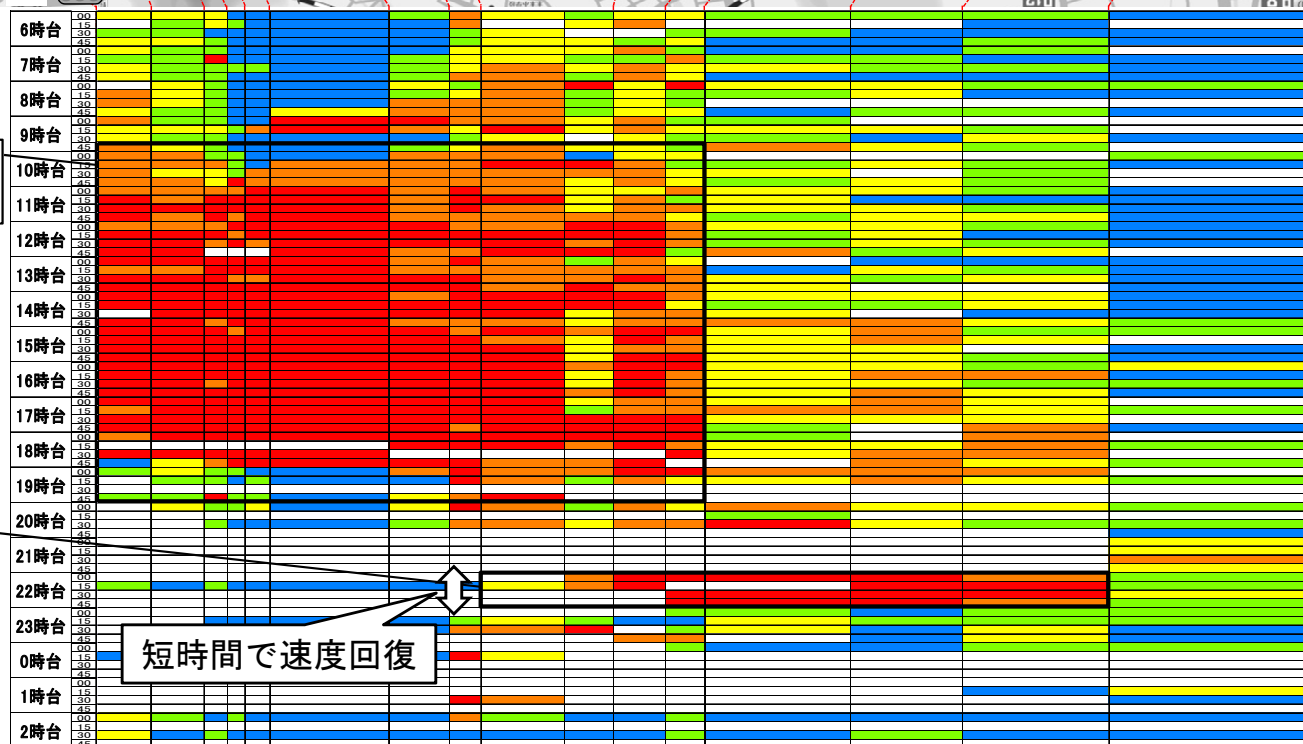
出典: 紀勢国道事務所調査結果



(8) 国道42号 下り（和歌山方面）会場周辺の渋滞

- 花火大会開始前は、9：45から獅子岩交差点を先頭として熊野大泊IC交差点まで速度低下。
- 花火大会終了後は、22：00から立石南交差点を先頭として木本町交差点まで速度低下したが、短時間で速度が回復。

H28年8月17日(水)6:00～18日(木)3:00 国道42号下り（和歌山方面）



9：45～速度低下
(獅子岩～熊野大泊IC)

22：00～速度低下
(立石南～木本町)

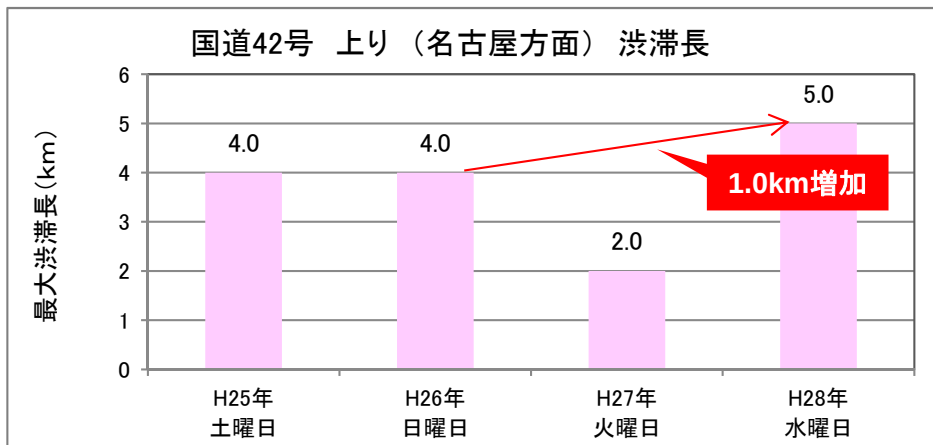
短時間で速度回復

凡例

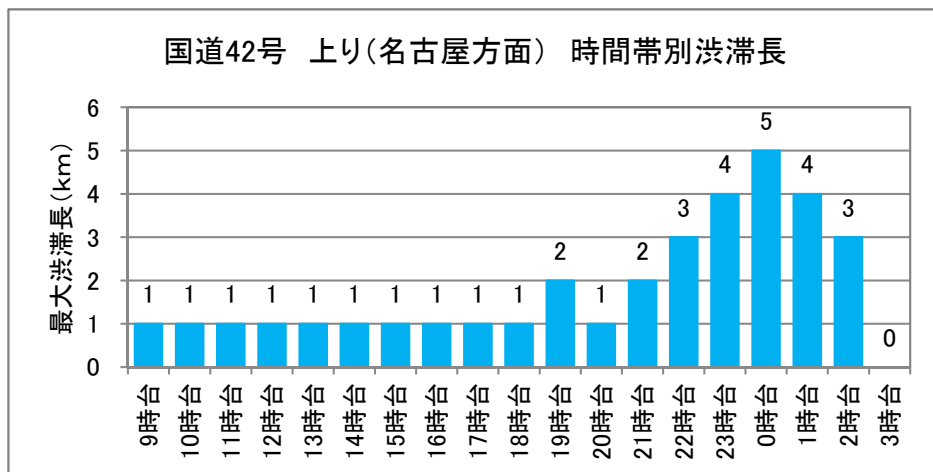
- 0.0km/h ～ 10.0km/h
- 10.0km/h ～ 20.0km/h
- 20.0km/h ～ 30.0km/h
- 30.0km/h ～ 40.0km/h
- 40.0km/h ～

(9) 国道42号 上り（名古屋方面）の渋滞

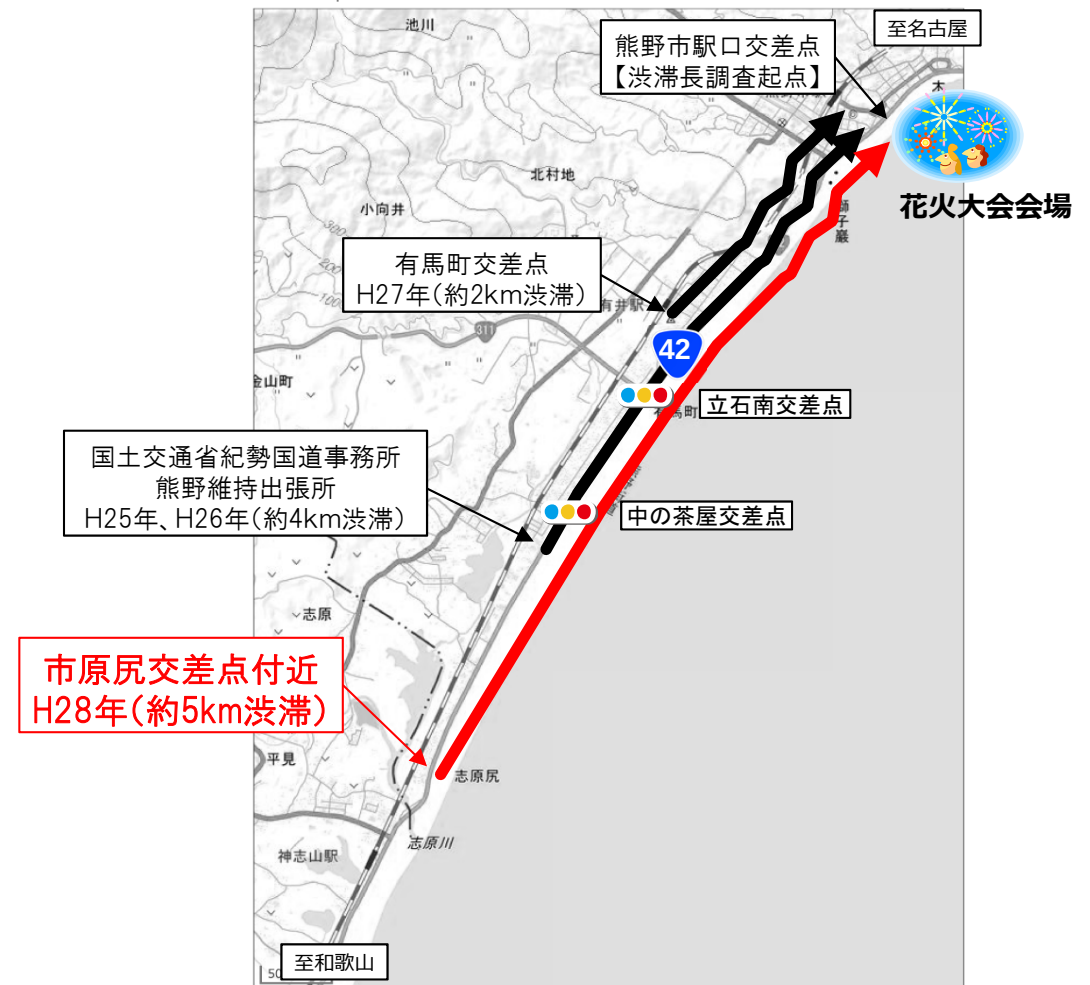
- 最大渋滞長は0時台の約5kmであり、深夜2時台まで渋滞が継続するとともに、H25年の渋滞長調査開始以来過去最大を記録。



出典: 紀勢国道事務所調査結果



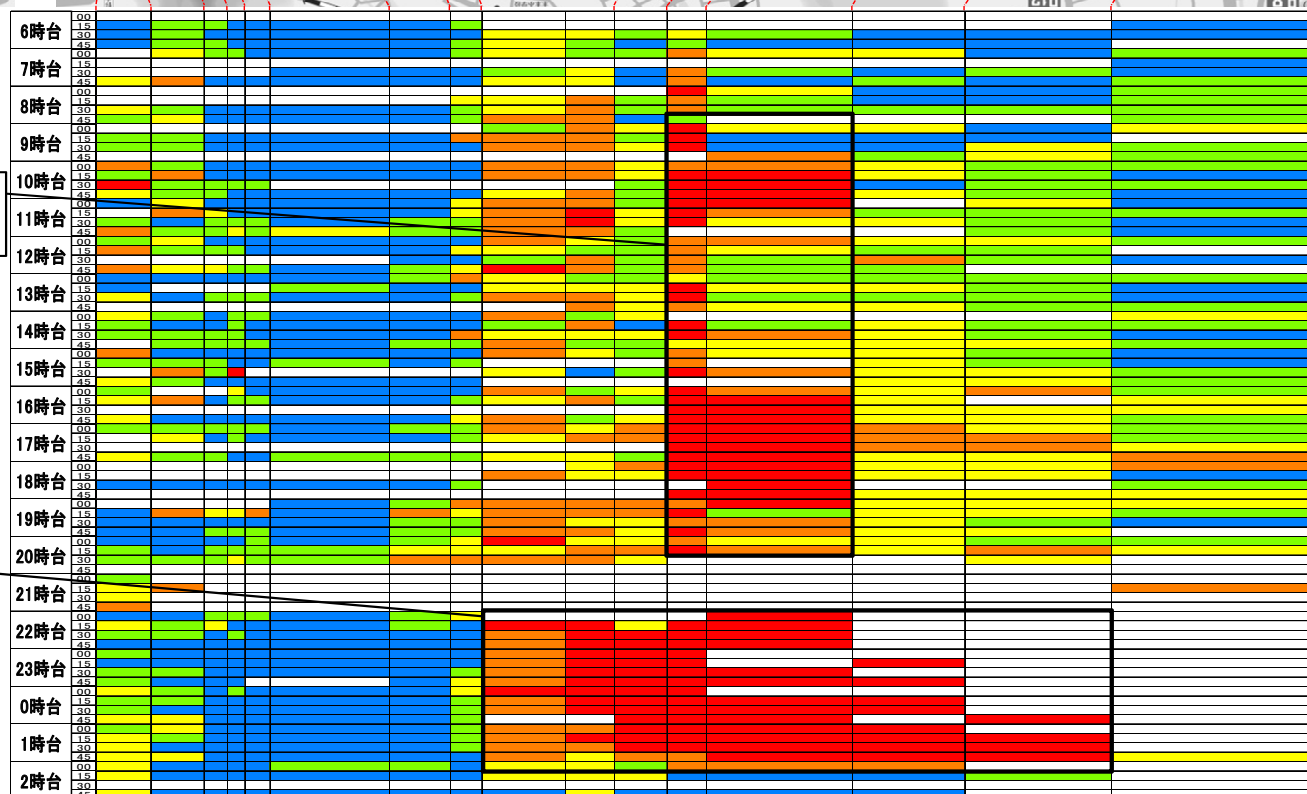
出典: 紀勢国道事務所調査結果



(10) 国道42号 上り（名古屋方面）会場周辺の渋滞

- 花火大会開始前は、8：45から井戸町交差点を先頭として花の窟神社交差点まで速度低下。
- 花火大会終了後は、22：00から木本町交差点を先頭として立石南交差点まで速度低下。

H28年8月17日(水)6:00～18日(木)3:00 国道42号上り（名古屋方面）



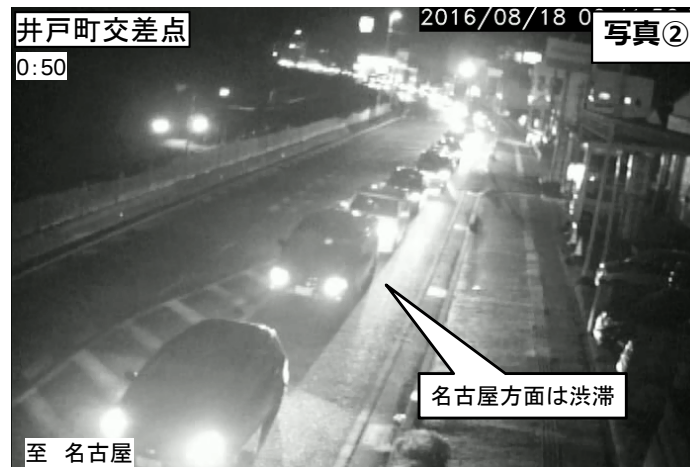
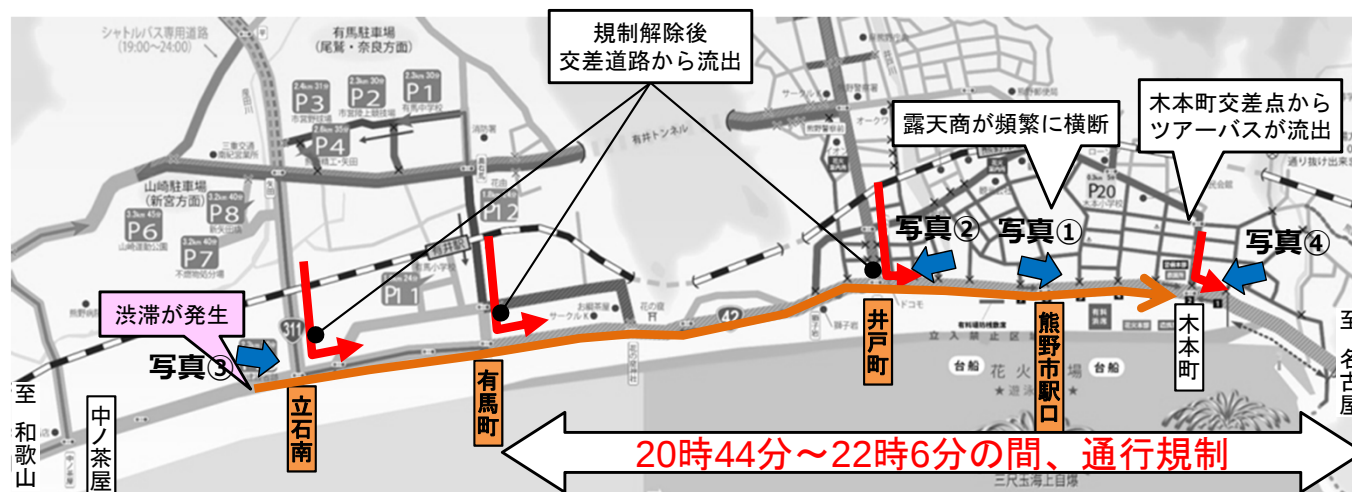
凡例

- 0.0km/h ～ 10.0km/h
- 10.0km/h ～ 20.0km/h
- 20.0km/h ～ 30.0km/h
- 30.0km/h ～ 40.0km/h
- 40.0km/h ～

出典：民間プローブデータ：H28年8月17日、8月18日

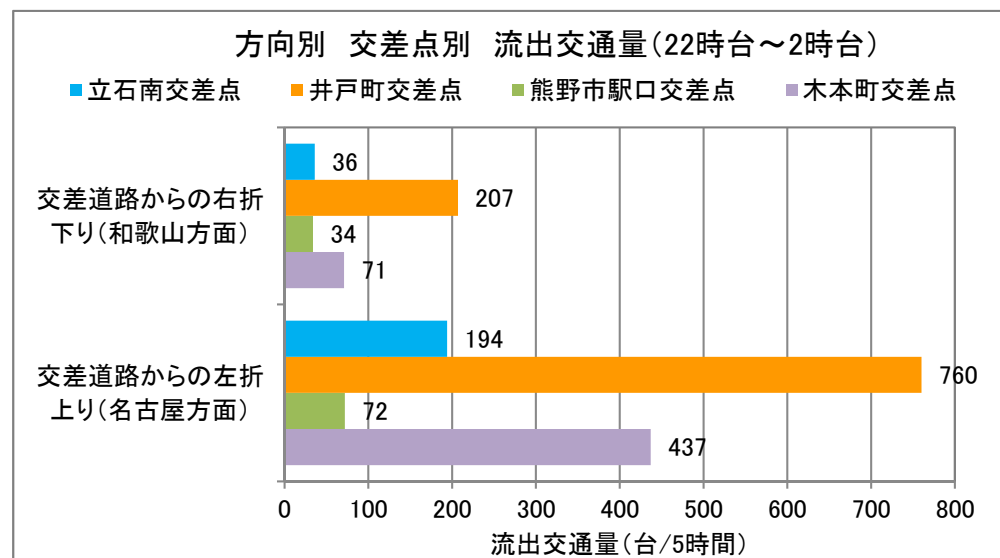
(11) 花火大会終了後の国道42号 会場周辺の渋滞

- 名古屋方面の渋滞は非常に著しいが、和歌山方面は短時間で渋滞が解消。
- 木本町交差点では、21:50にツアーバスの流出が開始。
- 立石南交差点では、21:50に名古屋方面の渋滞が発生、2:00以降に徐々に解消。
- 露天商が国道42号を頻繁に横断することにより車両通行阻害が発生し、渋滞に拍車。

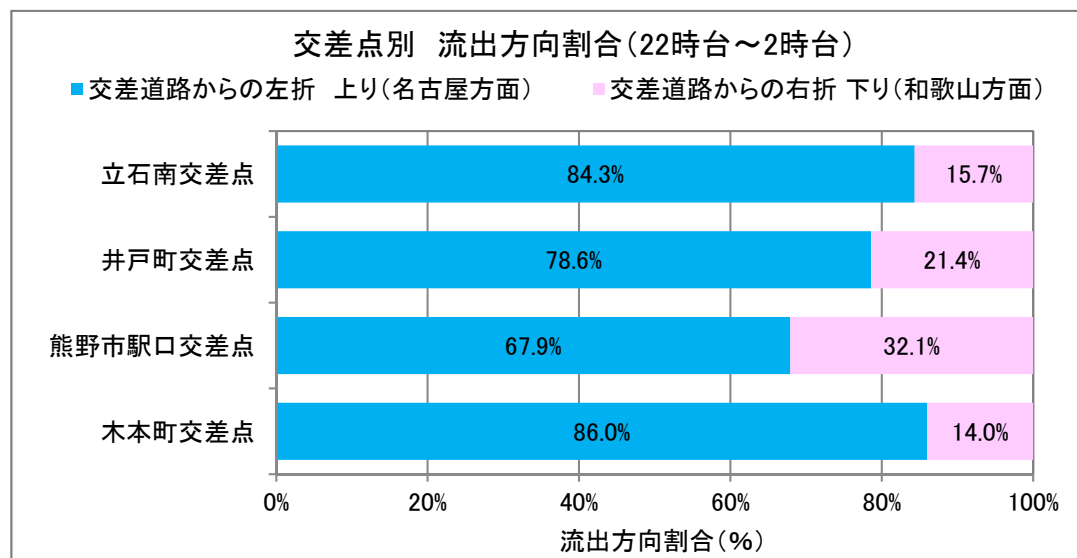


(12) 花火大会終了後の交差点別流出交通量

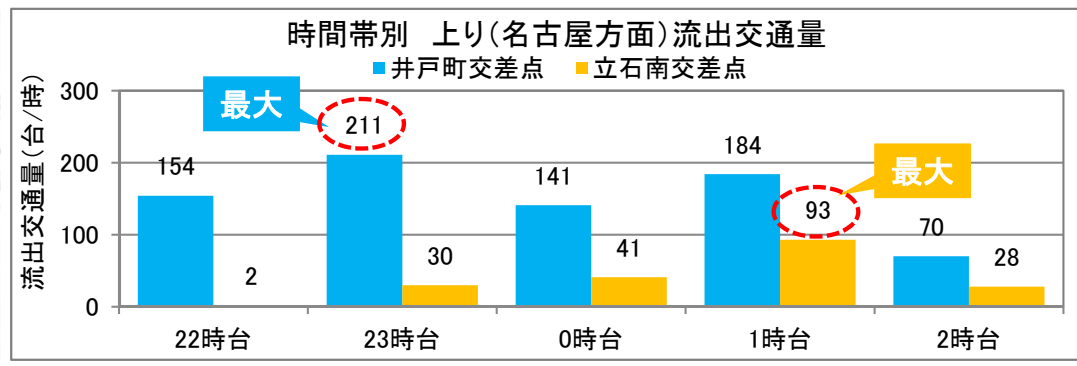
- 国道42号への流出交差点は、上り（名古屋方面）、下り（和歌山方面）共に、井戸町交差点からの流出が最も多い。
- 時間帯別では、井戸町交差点では23時台、立石南交差点では1時台に、流出交通量が最大を記録。



出典: 紀勢国道事務所調査結果



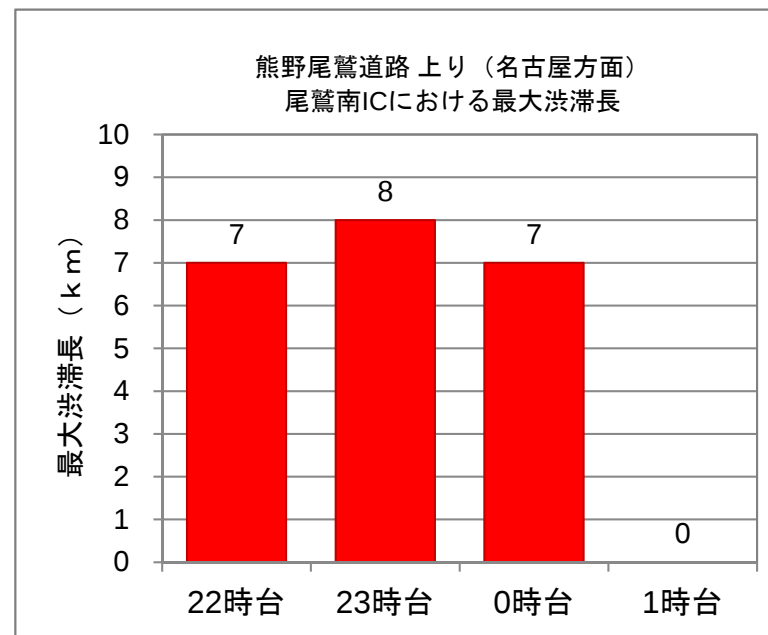
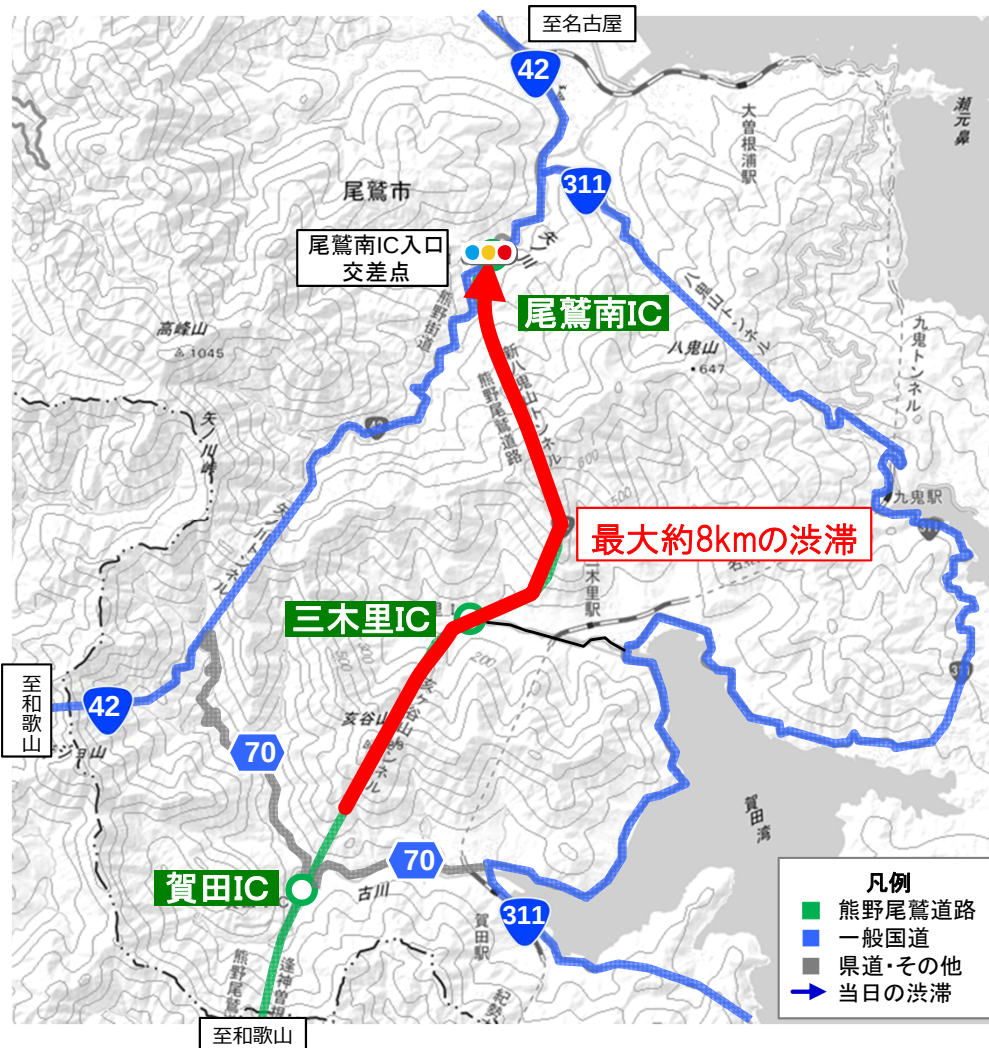
出典: 紀勢国道事務所調査結果



出典: 紀勢国道事務所調査結果

(13) 熊野尾鷲道路 尾鷲南IC上り（名古屋方面）の渋滞

■ 花火大会終了後、尾鷲南IC入口交差点を先頭に熊野尾鷲道路で最大約8kmの渋滞が発生し、0時台まで継続。

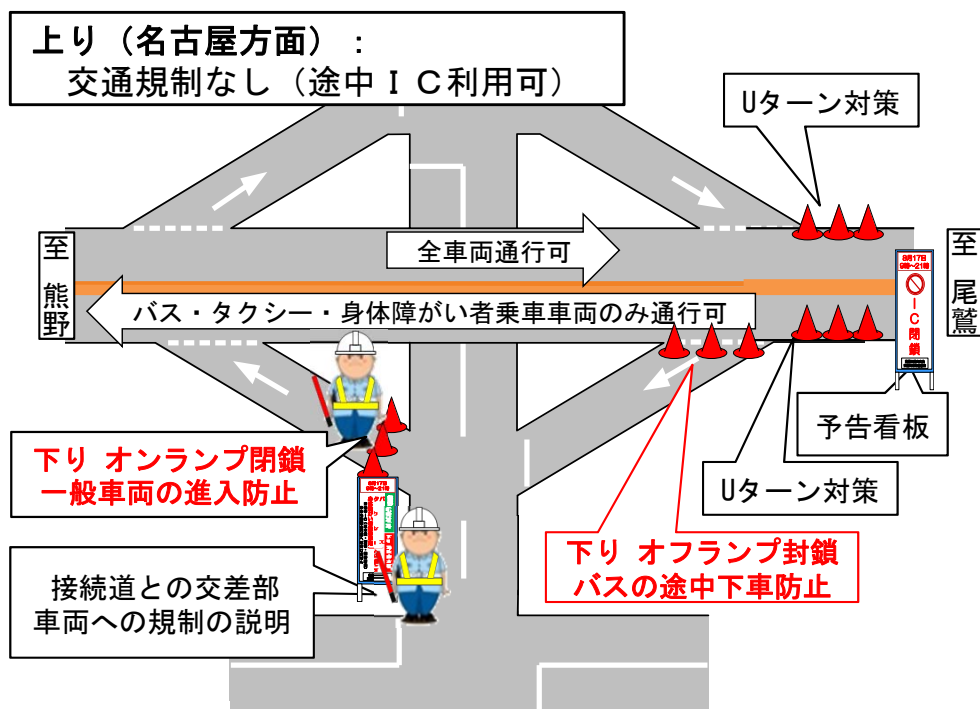


出典: 紀勢国道事務所調査結果

(1) 途中 I C 閉鎖方法の改善

- H28年は地域の利便性・通勤・物流面等に更に配慮し、途中ICにおける閉鎖方法を改善。
- H27年に発生した本線上でのUターン車両等は発生せず、安全に運用。

<H28年の規制方法>



<H28年の規制状況>

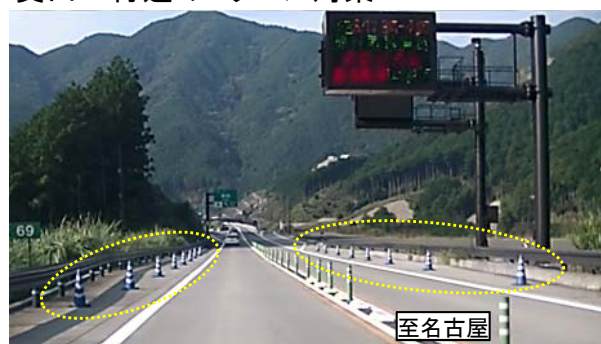
熊野新鹿ICのオフランプ封鎖



三木里ICのオンランプ封鎖



賀田IC付近のUターン対策



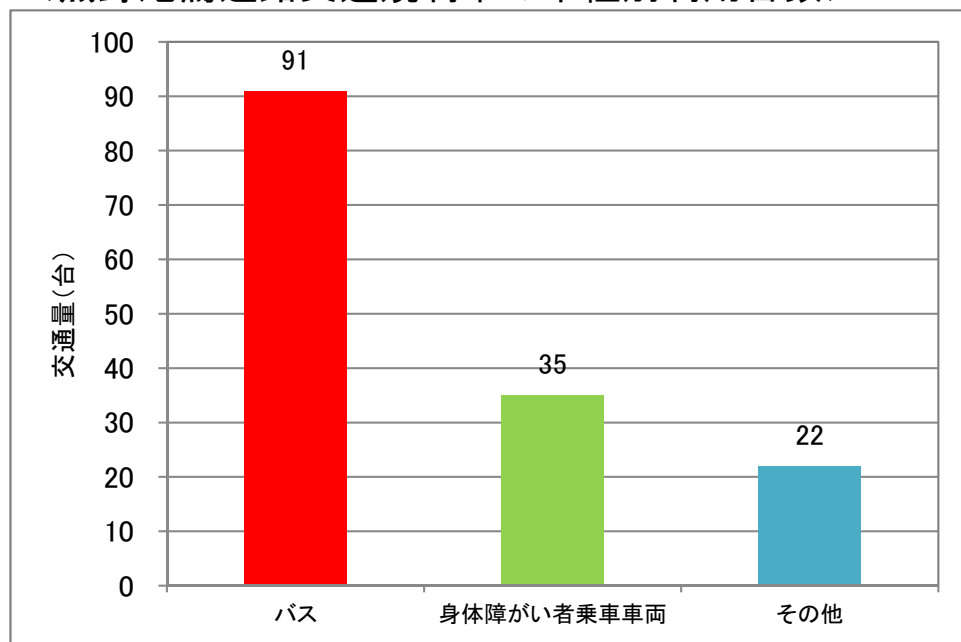
賀田IC～熊野新鹿付近でのUターン対策



(2) 通行対象車両の拡大

- 熊野尾鷲道路は、「バス」以外に新たに「タクシー」「身体障がい者乗車車両」を通行対象車両として拡大。
- 身体障がい者乗車車両通行の申し込みは53件、当日通行した車両は35台。
- 障がい者の範囲に関して、要望が数件寄せられた。

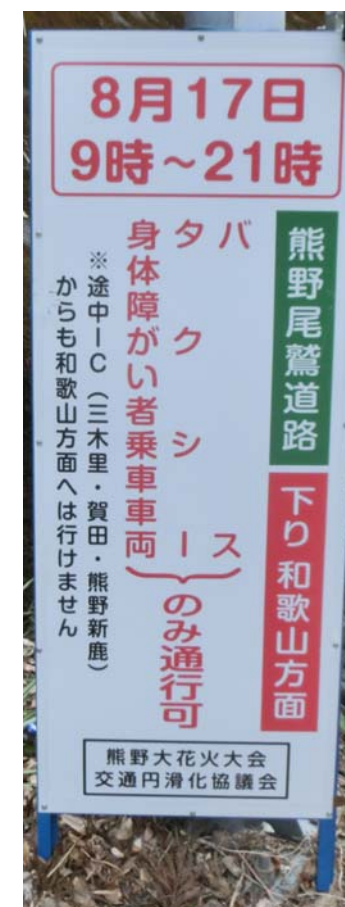
＜熊野尾鷲道路交通規制中の車種別利用台数＞



※その他：タクシー・消防車両・道路維持作業車など

出典：紀勢国道事務所調査結果

＜タクシー・身体障がい者乗車車両の利用状況＞



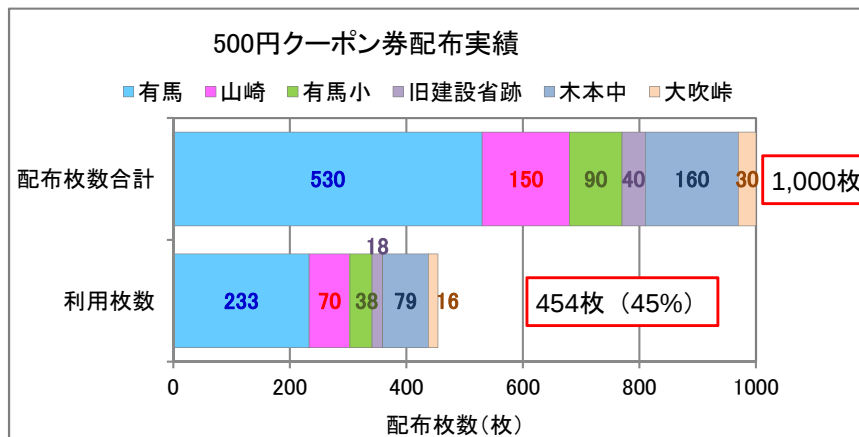
(1) 早めの来訪者に対するインセンティブの付与（クーポン券の配布）

- 早めの来場者に対するインセンティブとして、くまの郷土物産展で使える500円のクーポン券を1000枚配布し、利用枚数は454枚（利用率45%）。
- 物産展の出店数・売り上げともH25年以降で最大を記録。

<クーポン券の配布状況>



<クーポン券の配布状況>



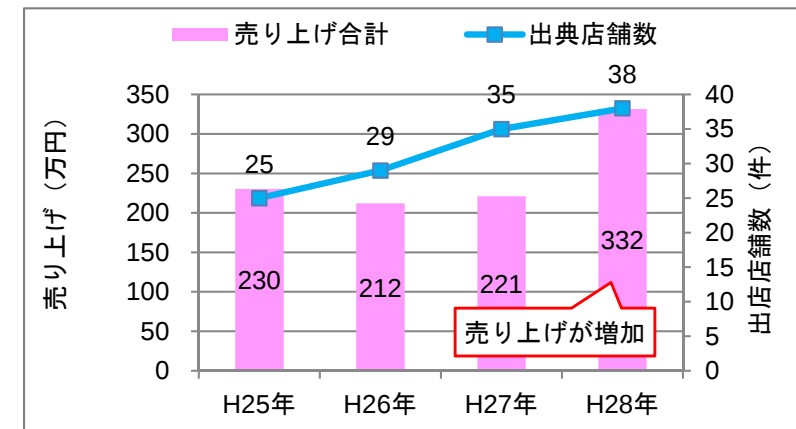
<配布したクーポン券>



駐車場名	有馬	山崎	有馬小	旧建設省	木本中	大吹峠
開場時刻	7:00	5:00	7:00	8:30	7:00	7:00
駐車台数(台)	1,600	615	170	70	320	55
クーポン券配布終了時刻	13:00	14:00	9:00	11:00	9:00	9:00

出典:熊野市提供資料

<くまの郷土物産展の売り上げ>



出典:熊野市提供資料

<くまの郷土物産展の様子>



(1) ツアーバス到着時間の幅の設定

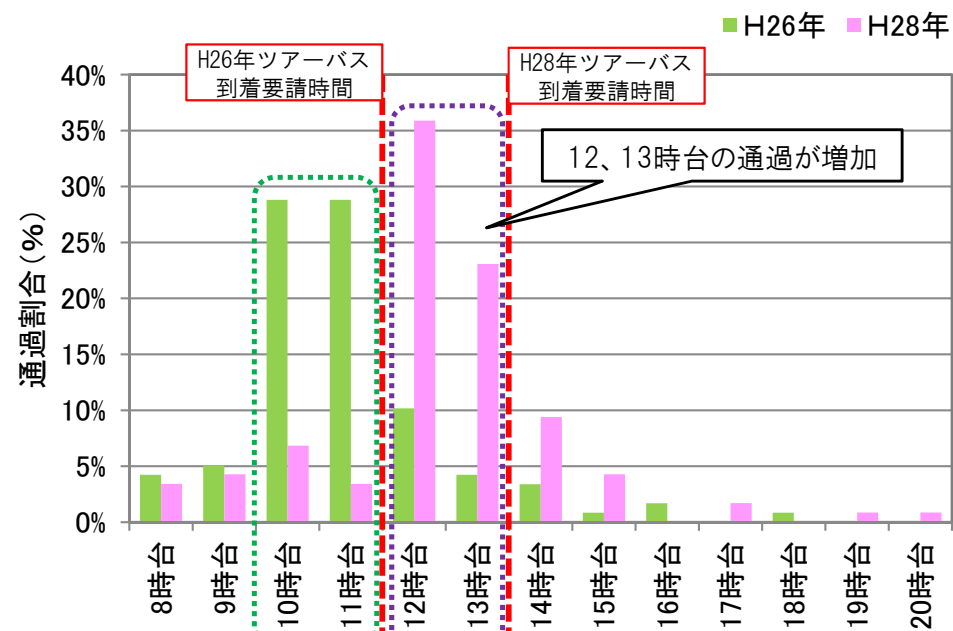
- 利用者ニーズに合わせた利便性向上を目的に、予約があったツアーバスの駐車場到着要請時刻を14時までに変更（昨年までは12時）。
- ツアーバス115台すべてが、花火大会開始約1時間前に到着。
- 熊野大泊IC交差点におけるバス通過台数は12時台と13時台に多く、来場が2時間程度遅くなり、利用環境が向上。



※ ●●● は交通量調査箇所を示す。

出典: 紀勢国道事務所調査結果

熊野大泊IC交差点 会場方面バス通過割合

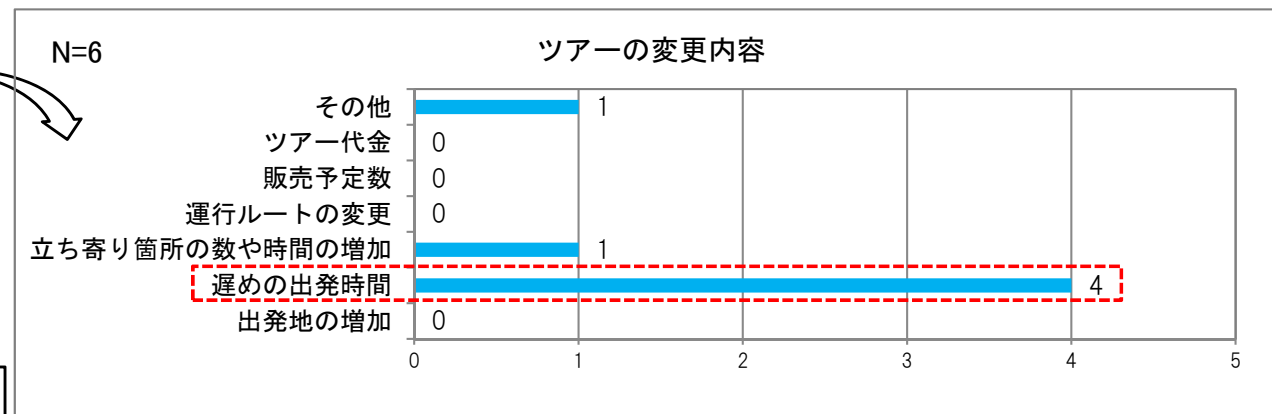
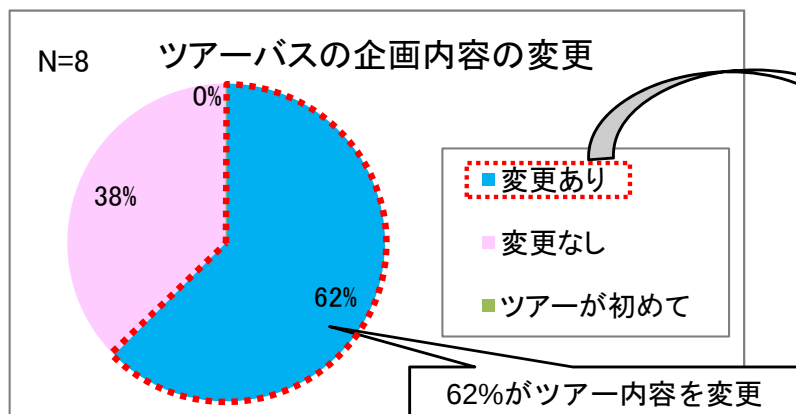
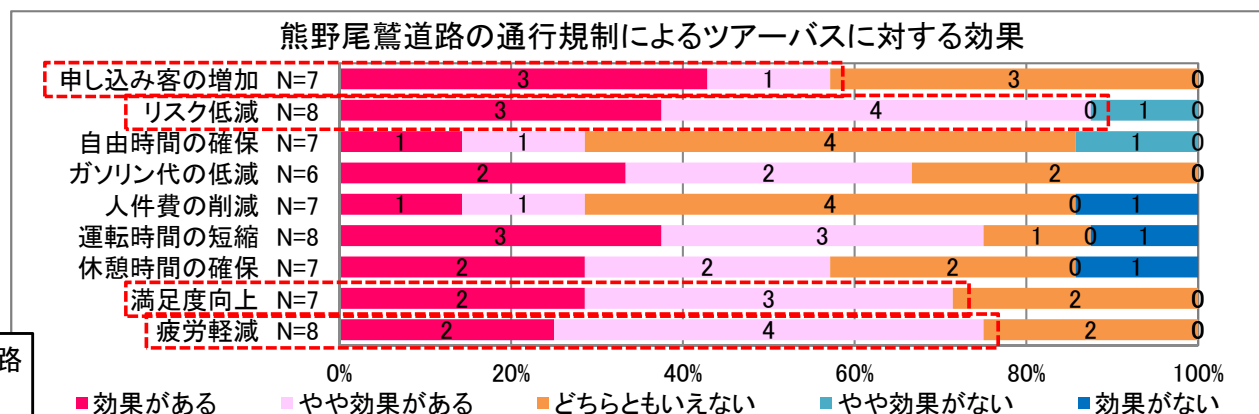
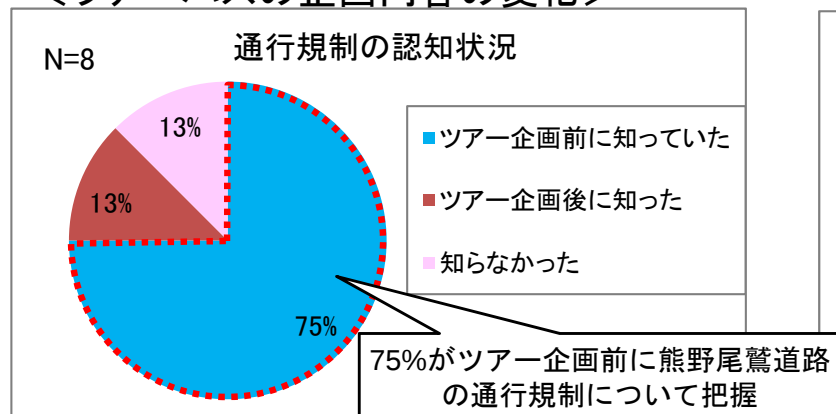


出典: 紀勢国道事務所調査結果

(1) ツアーバス到着時間の幅の設定

- ツアーを企画した旅行会社の75%が、ツアー企画前に熊野尾鷲道路の通行規制について把握。
- 88%が通行規制により到着時間の遅れ等の「リスクの軽減」に効果があると回答し、「申し込み客の増加」「満足度向上」「疲労軽減」についても50%以上が効果があると回答。
- ツアーバスの企画内容を変更した会社は62%であり、「遅めの出発時間」を実施した会社が多い。

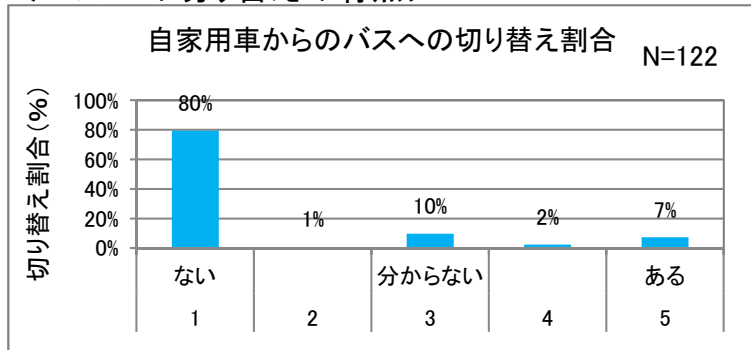
<ツアーバスの企画内容の変化>



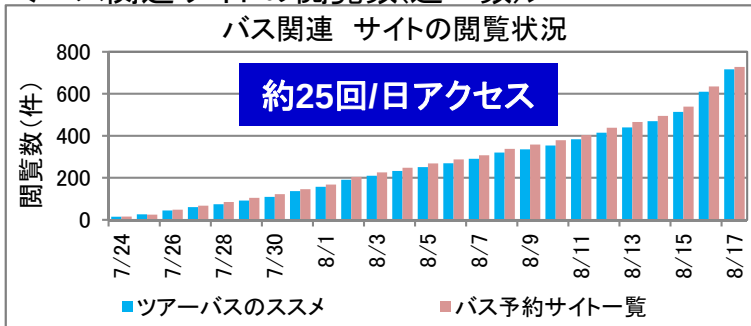
(2) ツアーバスへの転換

- 来場者へのアンケート結果では、自家用車からバスへの切り替えは「ない」が80%と高い。
- バス予約サイトやバス利用促進のWEBページには、25日間で約700回（約25回/日）程度のアクセスがあり、認知度向上に貢献。
- バスに切り替えない理由として『時間に縛りが無い』『車の方が自由度が高い』と回答した方が多く、バス利用の魅力度向上が課題。
- 切り替えないと回答された方には、三重県北勢・中勢地域からの来場者が多く、ターゲットを絞ったPR実施により、更なるツアーバスへの転換に期待。

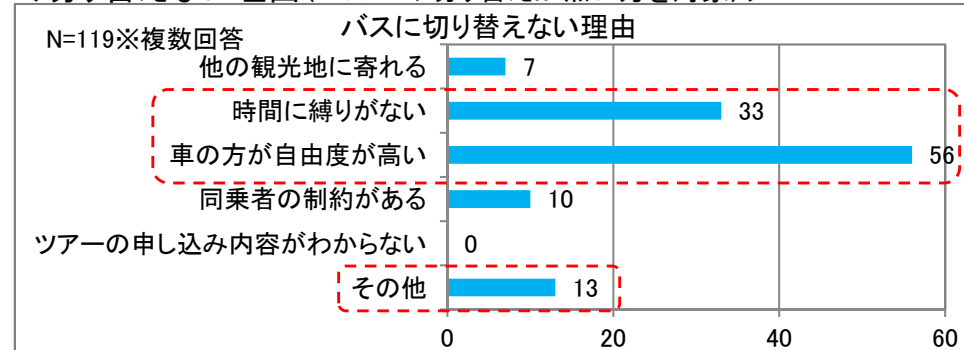
<バスへの切り替えの有無>



<バス関連サイトの閲覧数(述べ数)>

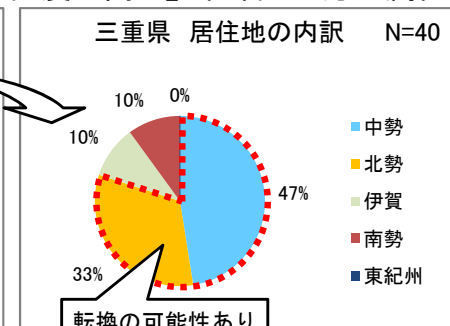
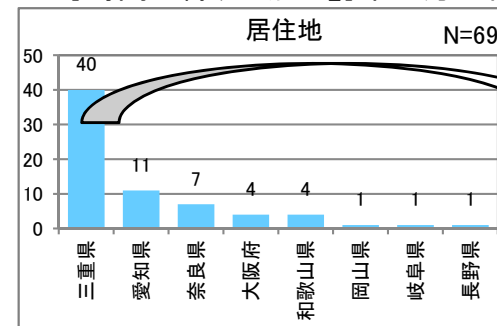
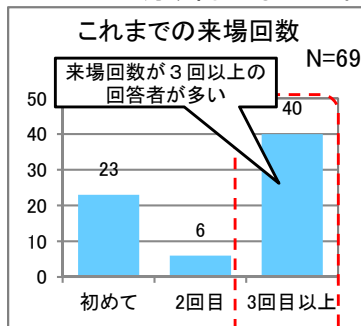


<切り替えない理由(バスへの切り替えが無い方を対象)>



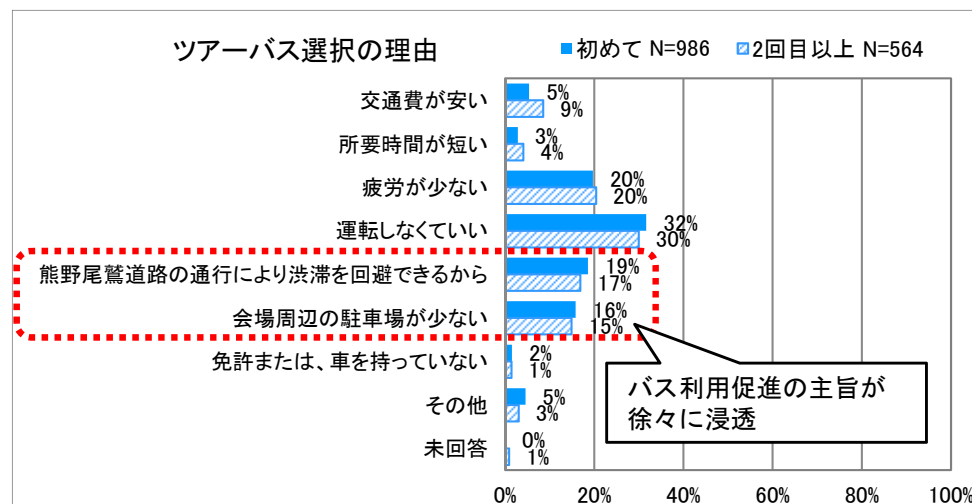
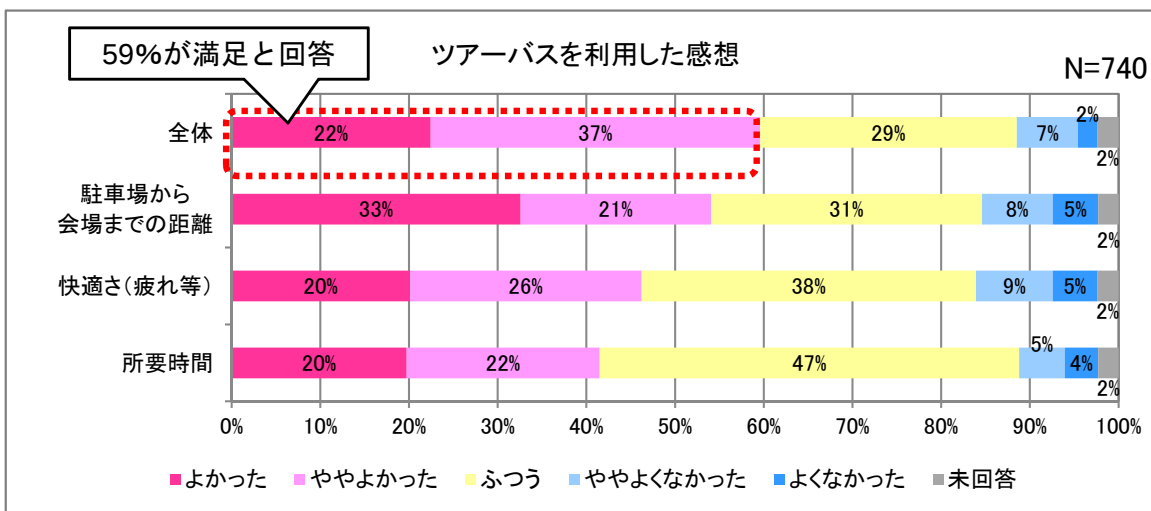
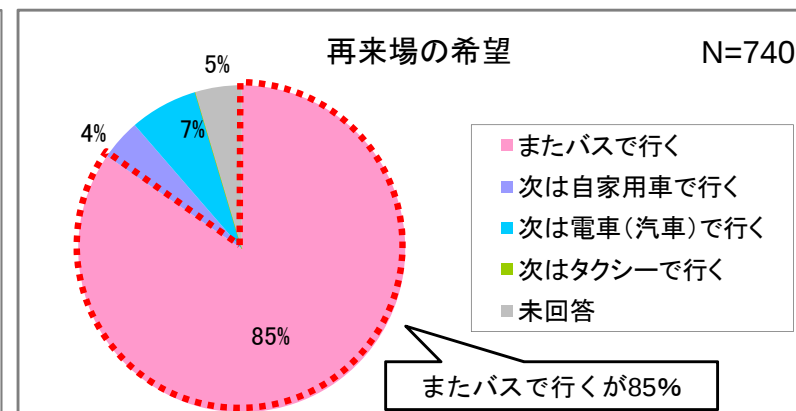
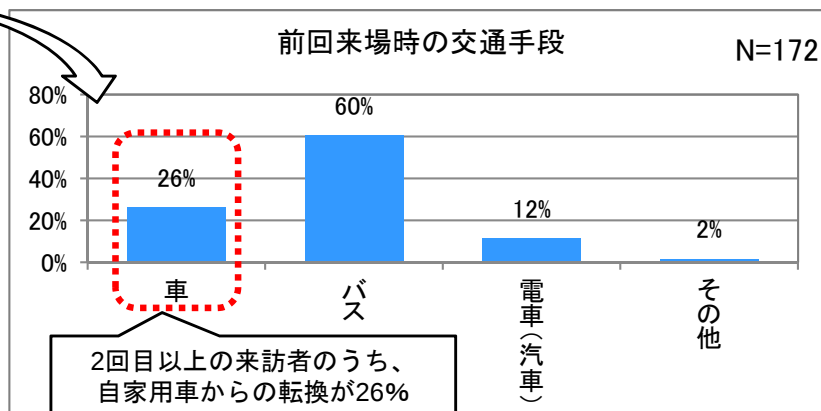
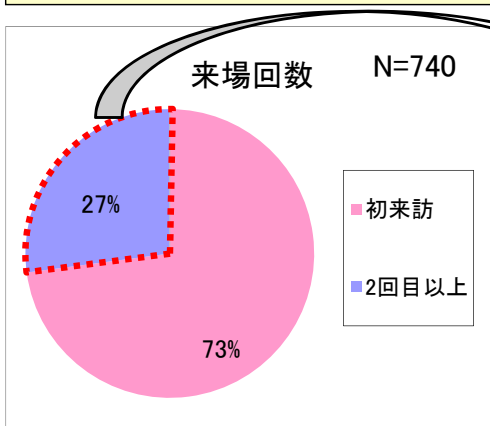
その他の回答
帰省にも車を使うから
逆方面でバスが通らない
中止の可能性があるから
バスは暑苦しい、堅苦しい
バスを待つ時間がよめない
便が悪い

■バスに切り替えない理由として『時間に縛りが無い』『車の方が自由度が高い』と回答した方の属性



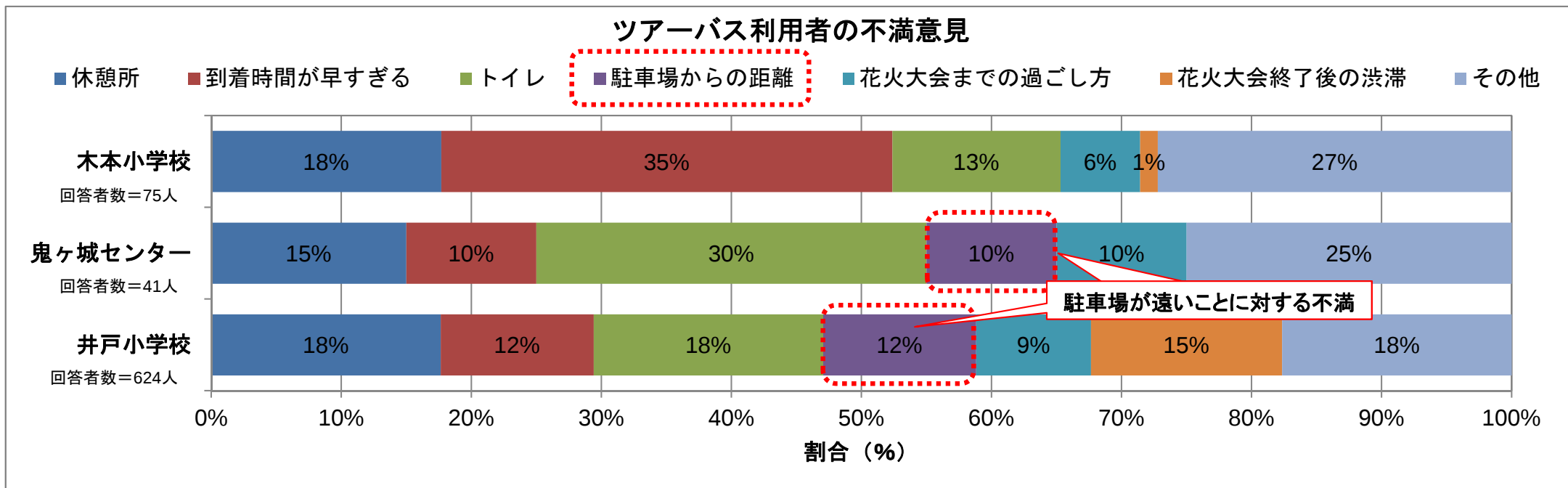
(3) ツアーバス利用者の意見

- 2回目以上の来場者のうち、車からツアーバスに乗り換えた利用者は26%。
- ツアーバス利用者の85%は再来場時もツアーバスで行くと回答し、59%が満足と回答。
- ツアーバスの選択理由として、「熊野尾鷲道路の通行規制により渋滞を回避できるから」、「会場周辺の駐車場が少ない」が約20%あり、バス利用促進の主旨の理解も徐々に浸透。



(4) ツアーバス利用者の不満意見

- 「休憩所」「到着時間が早すぎる」「トイレ」に関する不満意見が多い。
- 花火大会会場から駐車場が近い木本小学校は「駐車場からの距離」に対する不満はないが、遠方にある鬼ヶ城センター・井戸小学校では、約10%以上の方が不満と回答。



<利用者の主な不満意見>

【休憩所】

- ・ 始まるまでの時間が長いので、涼しいところで待てる場所が欲しい。
- ・ 暑くて休むところがなくイオンに座り込んでいました。

【到着時間が早すぎる】

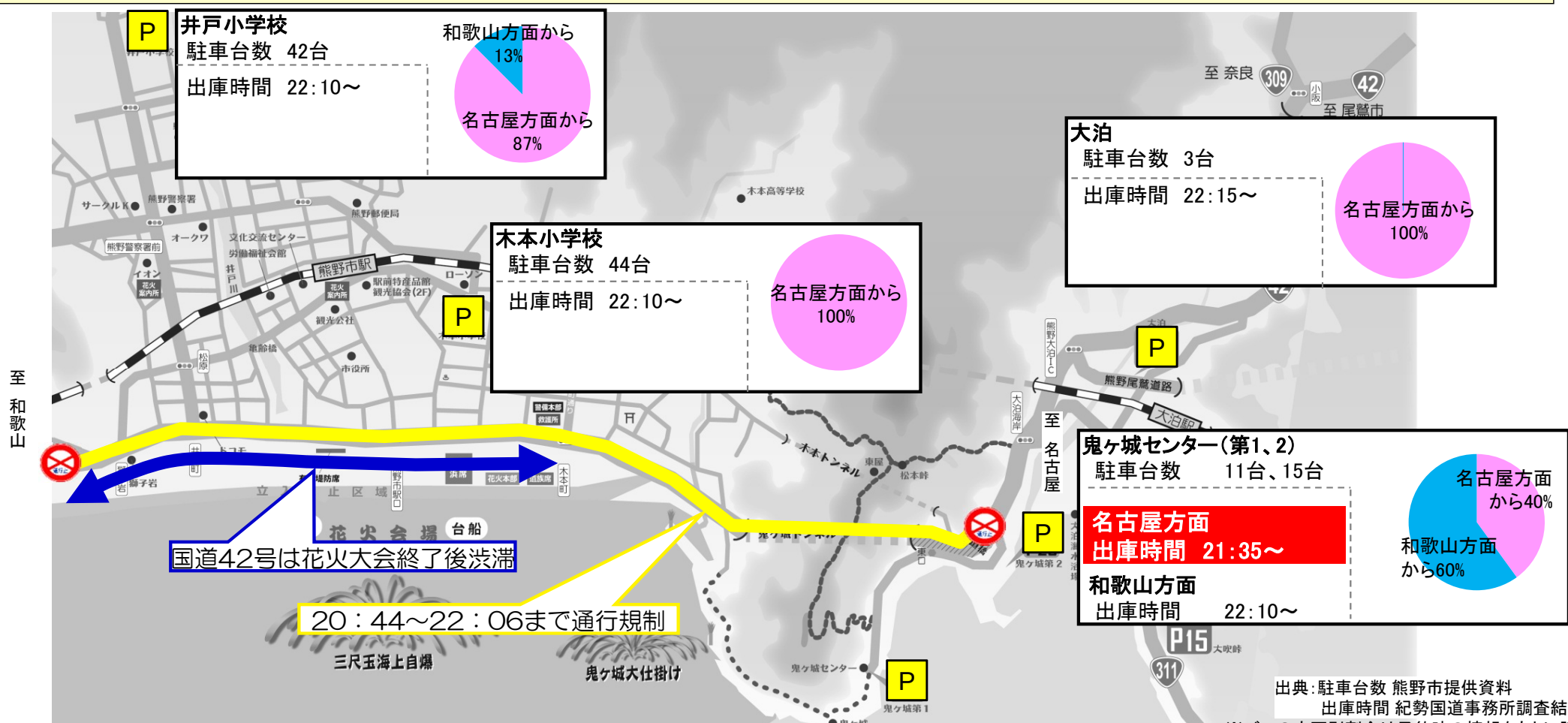
- ・ 早く着きすぎて暑くて居場所がない、もっと遅くについて欲しい。
- ・ 思ったより会場に早く着いたので、待ち時間が長かった。

【駐車場からの距離】

- ・ ツアーバスと駐車場からの行き帰りがつかった。
- ・ ツアーで来ても歩く距離が長く、暑い中大変。

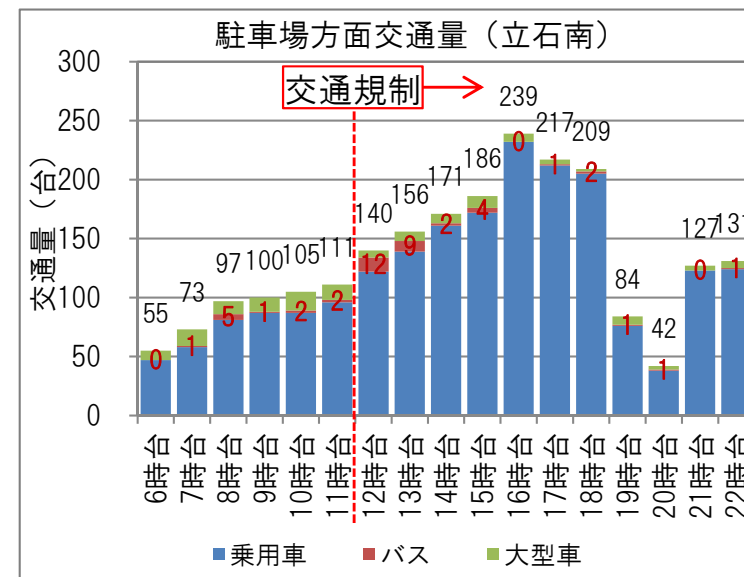
(1) ツアーバスの方面別駐車

- 花火大会終了後、名古屋方面への最も早い出庫開始時間は、鬼ヶ城センター駐車場で21：35。
(鬼ヶ城センターから和歌山方面へは、通行規制により22：06まで通行不可)
- 木本小学校、大泊の駐車場ではすべてのバスが名古屋方面からの駐車車両。
- 鬼ヶ城センターと井戸小学校駐車場では、名古屋方面と和歌山方面からの利用が混在。



(2) ツアーバス進入経路の変更

- 国道42号から駐車場への右左折による渋滞対策として、ツアーバス進入経路の見直しを実施。
- 変更後の進入経路は、渋滞も発生しないとともに、歩行者との接触の危険性も少なく、安全に運行。
- 交通規制開始後の12時以降、立石南交差点からの流入が増加したが、渋滞もなくスムーズに通行。



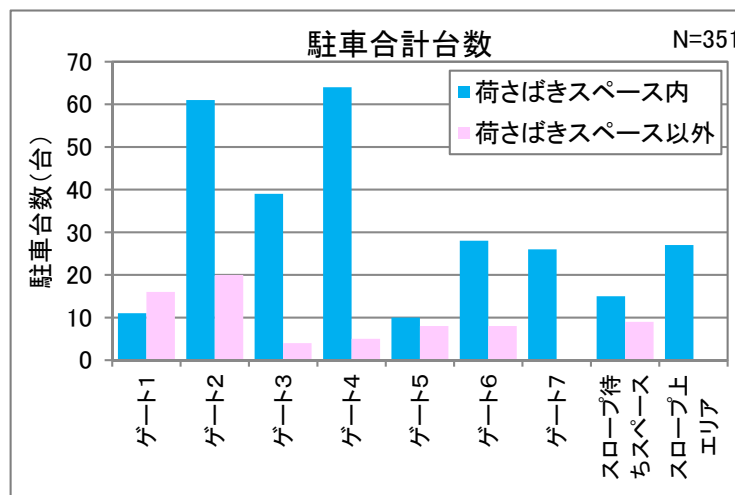
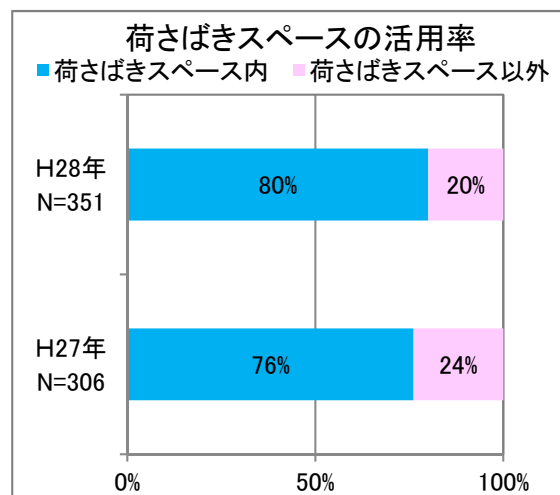
出典：紀勢国道事務所調査結果



(3) 荷さばきスペースの設置と時間・ルールの徹底

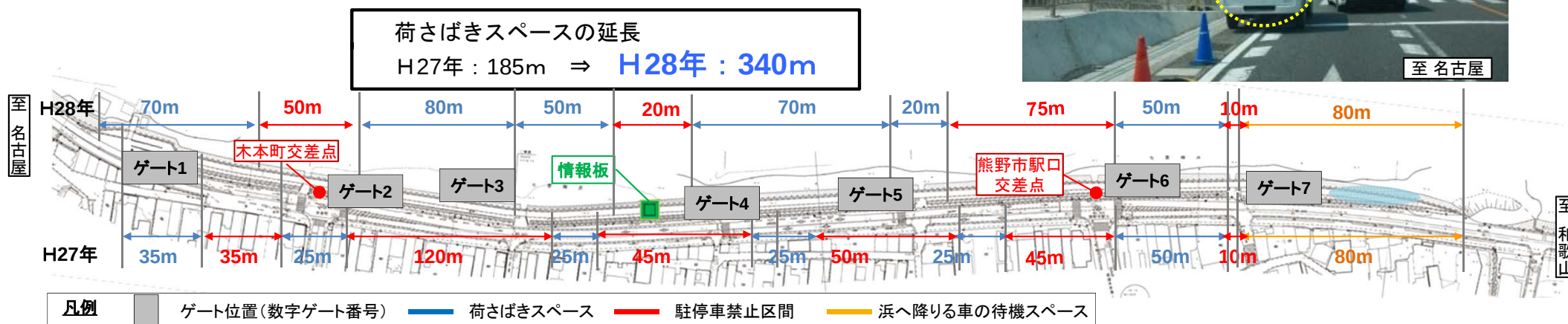
- 荷さばきスペースは、昨年より延長を拡大して設置。
- 荷さばきスペースの活用率は上昇したが、露天商による強引な駐停車が見られ、運用面で課題。

<8時～12時の荷さばきスペース利用状況>



出典：紀勢国道事務所調査結果

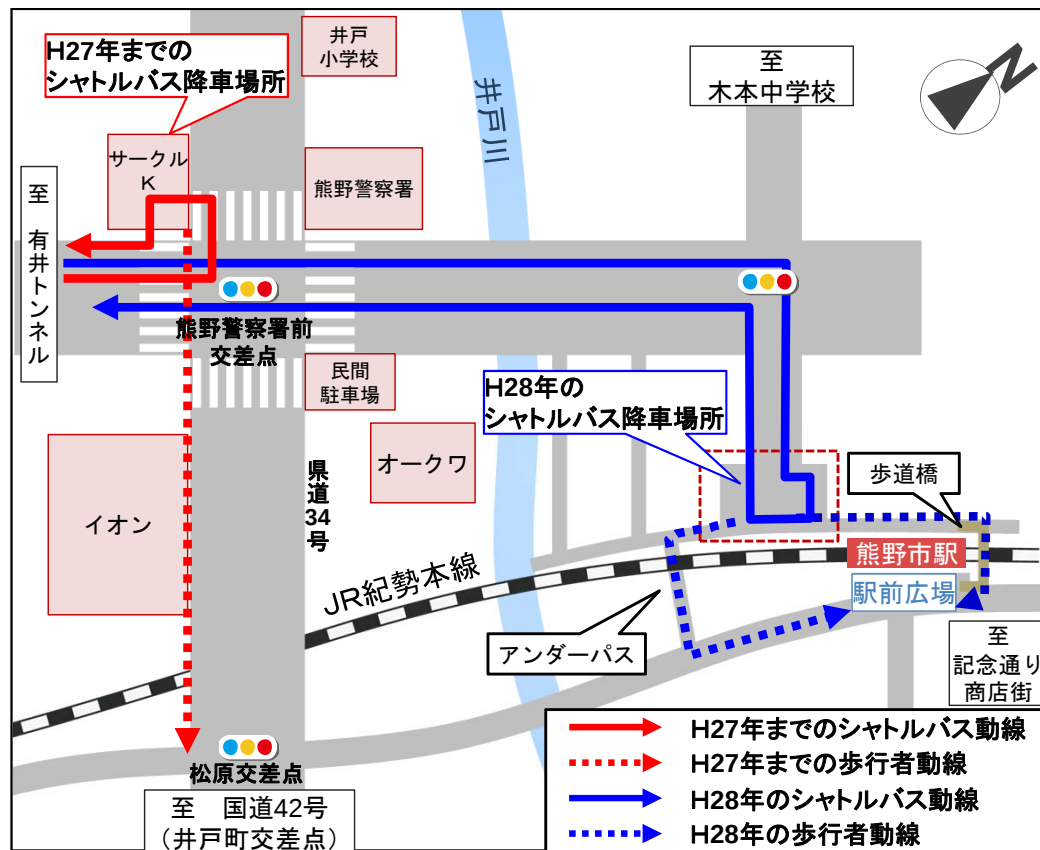
<H28年の運用状況>



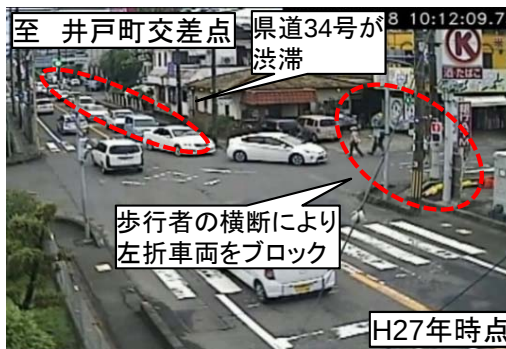
(4) シャトルバス降車場所の見直し

- 臨時駐車場と花火大会会場を結ぶ、シャトルバス降車場所での歩行者による左折車両通行阻害対策及び安全性向上の観点から、降車場所の見直しを実施。
- 熊野警察署前交差点での歩行者による左折車両の通行阻害は解消され、県道34号の渋滞が緩和。
- 新たな降車場所では歩行空間が確保され、シャトルバスの転回による接触の危険性が軽減。

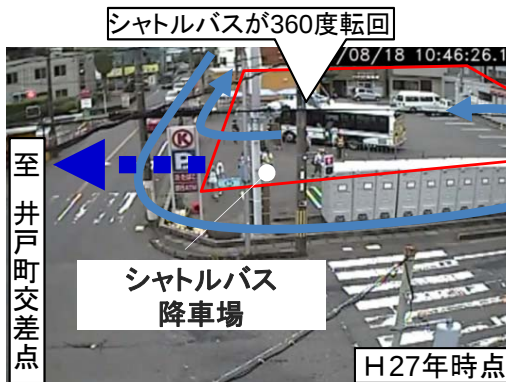
■シャトルバス降車場所の見直し



＜熊野警察署前交差点＞



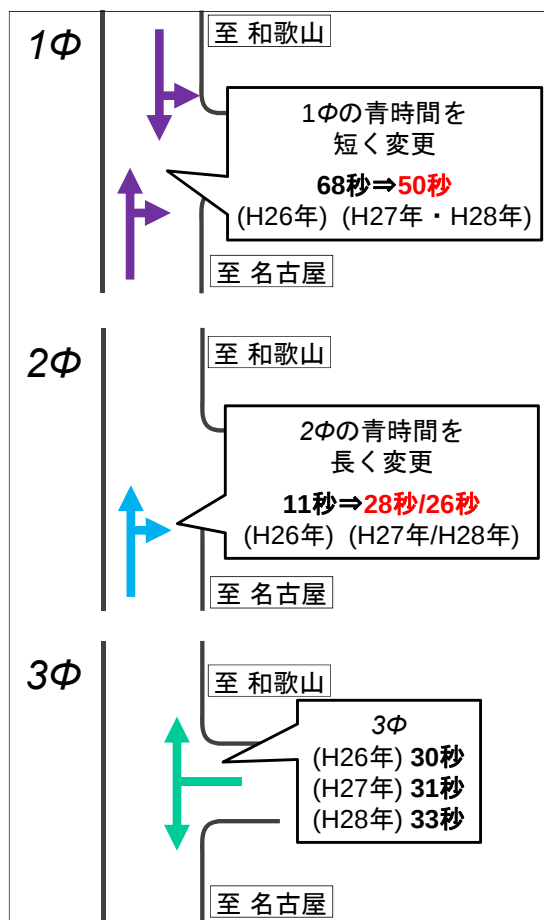
＜シャトルバス降車場所＞



(5) 井戸町交差点の信号現示の見直し

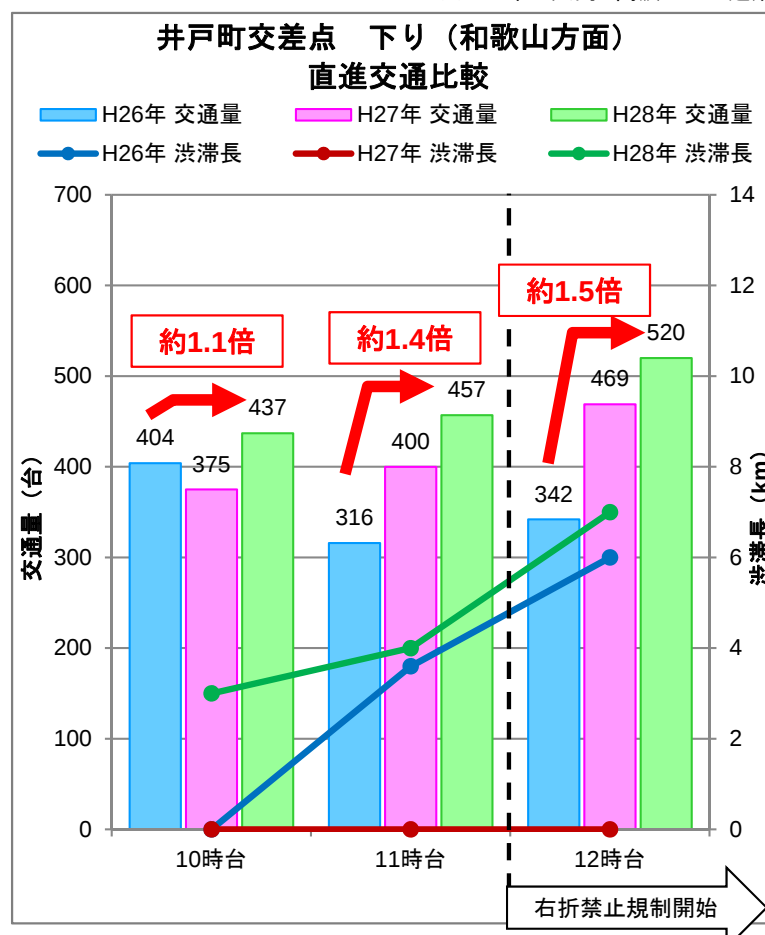
■ 国道42号下り（和歌山方面）の青時間を多く配分することにより、直進・右折の通過交通量が増加し、H26年と比べ、最大で約1.5倍の車両が通行。

<現示パターン(11時台)>



<下り(和歌山方面) 直進>

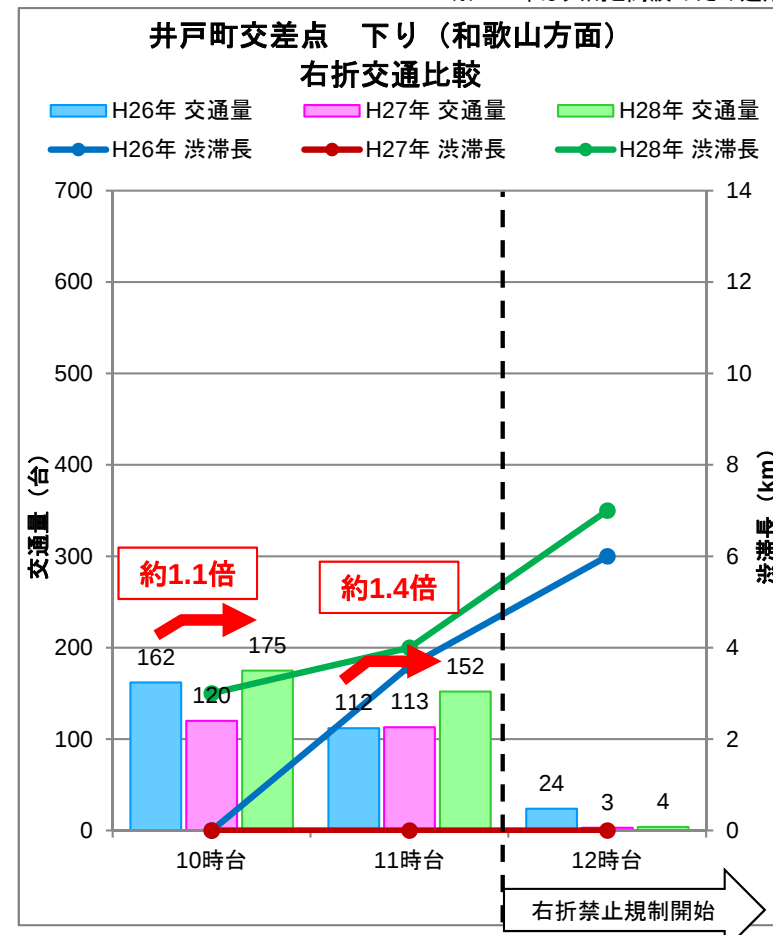
※H27年は大雨と高波のため延期



出典: 紀勢国道事務所調査結果

<下り(和歌山方面) 右折>

※H27年は大雨と高波のため延期

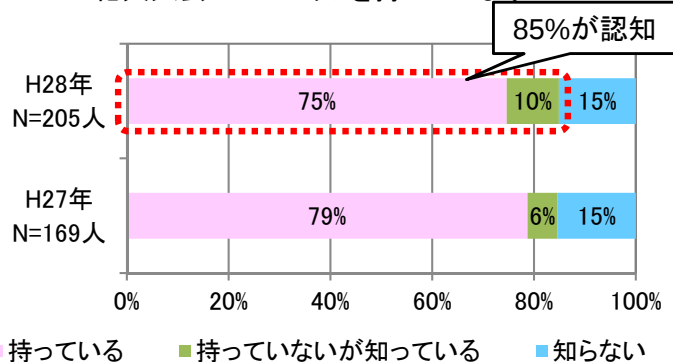


出典: 紀勢国道事務所調査結果

(1) P A・道の駅等における情報発信の充実

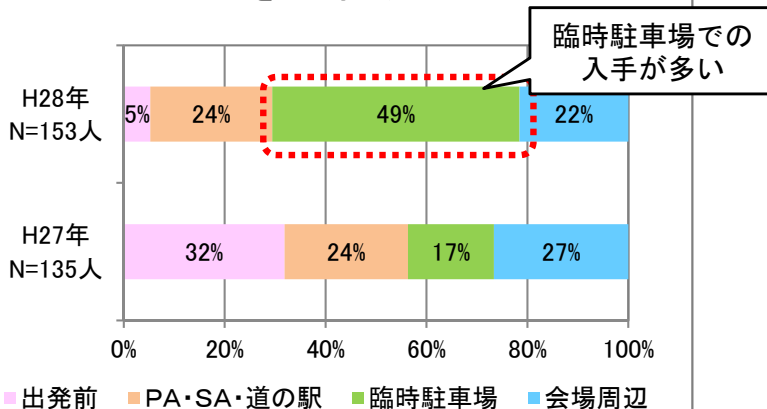
- アンケート回答者の85%がパンフレットを認知しており、その内の75%の方が所持。
- 臨時駐車場での入手割合が最も多く、来場前の入手は依然として課題。
- 名古屋方面からの来場途中に立寄るP Aでの配布枚数が多く、紀北P Aでは準備した500枚すべてを配布。

Q.花火大会パンフレットを持っていますか



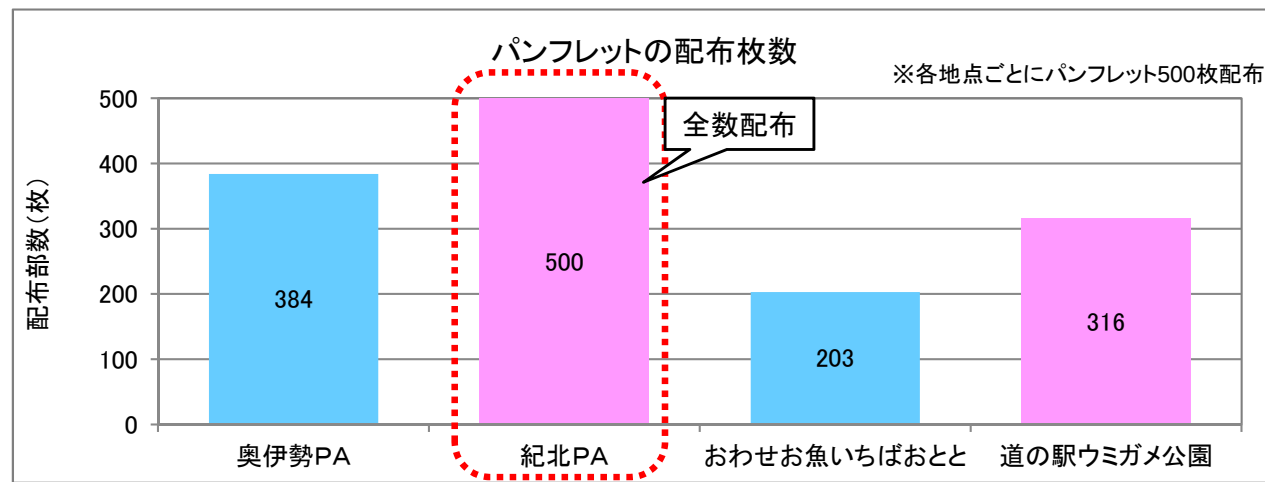
出典: 紀勢国道事務所調査結果

Q.パンフレットをいつ手に入れましたか



出典: 紀勢国道事務所調査結果

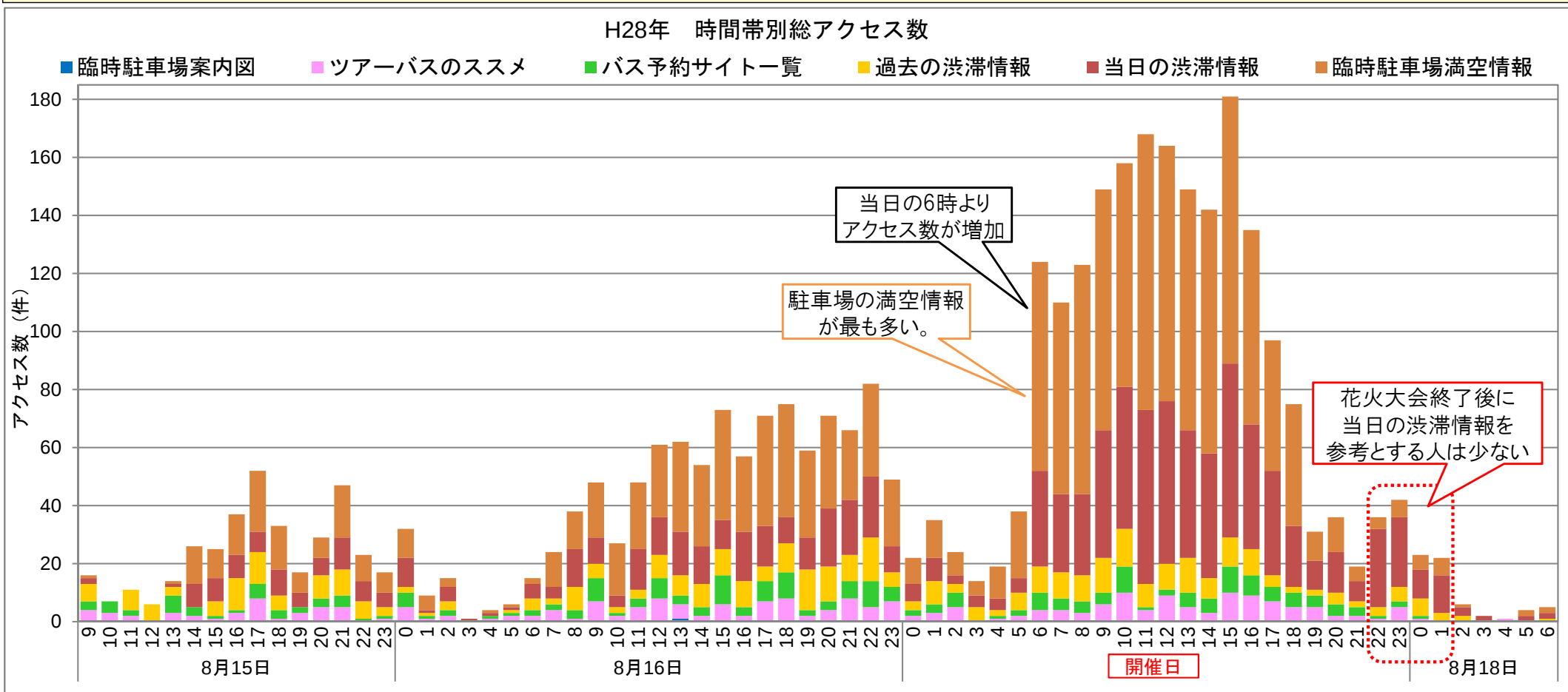
<パンフレット配布状況>



出典: 紀勢国道事務所調査結果

(2) 渋滞情報・駐車場の満空情報提供

- 情報別アクセス数では、臨時駐車場の満空情報に対する情報ニーズが最も多く、次いで当日の渋滞情報が多い。
- 花火大会当日の6時よりアクセス数が急増。
- 花火大会終了後に当日の渋滞情報を参考とする人は少ない。

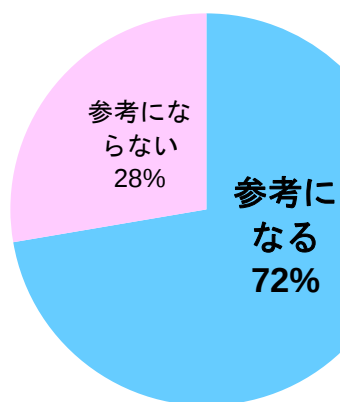


※全ての情報提供サイトへのアクセス数を時間毎に集計した結果
出典: 紀勢国道事務所調査結果

- 観光案内地図は花火大会前の過ごし方の参考となると回答した方が72%。
- 早めの来場や花火大会前の過ごし方の情報提供手段としては、一定の効果。

おすすめ観光ルートを記載し、
花火大会開始までの過ごし方を提案

N=159 Q.観光案内地図は花火大会前の
過ごし方に参考となりますか



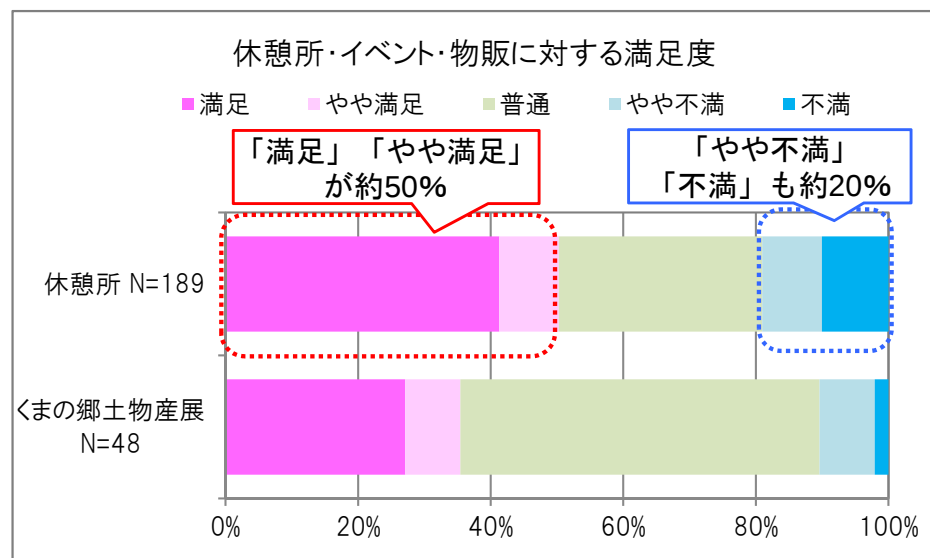
出典：紀勢国道事務所調査結果



(2) 休憩所・イベント・物販

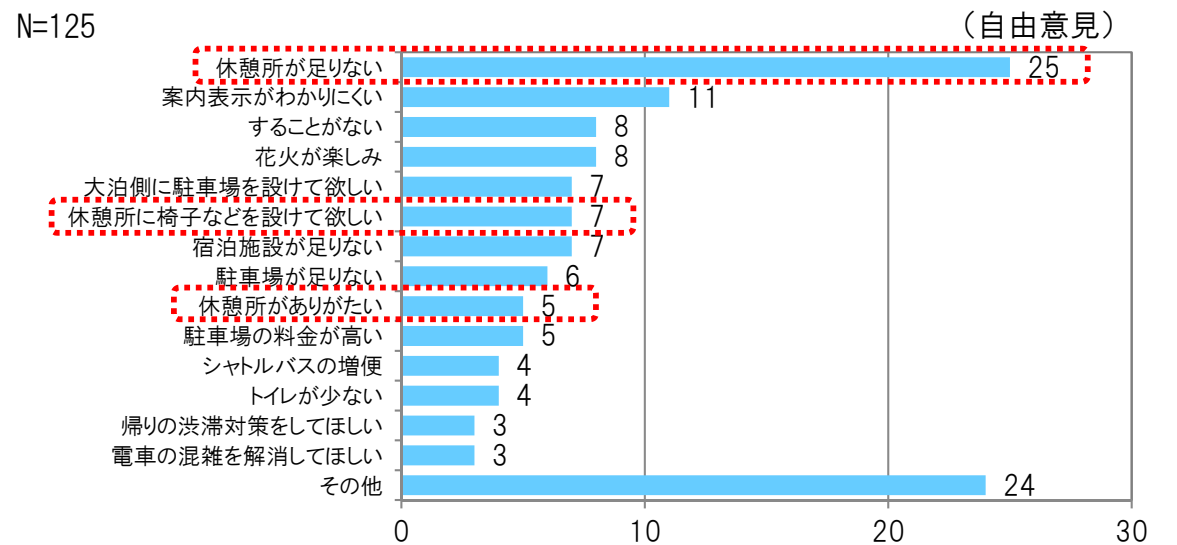
- 休憩所の満足度は「満足」「やや満足」が全体の約50%を占めるが、「やや不満」「不満」も約20%。
- 自由回答では、休憩所に対する意見・要望が一番多く、今後の課題。

項目	H28年変更点
休憩所の増設	休憩スペースを増設
熊野花火音楽祭	開始時間を1時間早める
くまの郷土物産展	出店店舗の増加



出典: 紀勢国道事務所調査結果

Q. 熊野大花火大会に関する意見・要望・感想等がありましたら、教えてください。



出典: 紀勢国道事務所調査結果